

平成25年度

機構図及び事務分掌

道 路 局

道 路 局  
局 長(技)手 塚 文 雄  
(2740)

副 局 長(技)高 木 勇 一  
(2741)

総 務 部  
部 長 < 副 局 長 兼 務 >

計 画 調 整 部  
部 長(技)池 本 裕 生  
(2745)

総 務 課  
課 長(事)井 上 幸 一  
(2742)  
<危機管理推進担当兼務>  
担当課長(事)野 坂 高 志  
(調整担当、2894)

交 通 安 全 ・  
放 置 自 転 車 課  
課 長(事)富 井 み どり  
(2775)  
担当課長(事)大 橋 貴 之  
(2294)

企 画 課  
課 長(技)乾 晋  
(2746)  
担当課長(技)安 田 賢 二  
(計画調整担当、2937)  
担当課長(技)清 水 裕 之  
(交通計画担当、2755)  
担当課長(技)曾 我 幸 治  
(鉄道交差調整担当、2757)

技 術 監 理 課  
課 長(技)山 口 彰 夫  
(2754)

庶 務 係  
係 長(事)佐 藤 亜 希 子

担当係長(事)福 山 郁 敏  
【主担任:交通安全対策業務】  
担当係長(事)山 下 久  
担当係長(事)田 川 忠 幸  
【主担任:放置自転車対策業務】

担当係長(事)若 月 静 太 郎  
【主担任:調整業務】  
担当係長(技)西 岡 毅  
【主担任:街路・道路業務】  
担当係長(技)桐 山 大 介  
【主担任:企画業務】

担当係長(技)渡 辺 吉 清  
【主担任:技術監理業務】  
担当係長(技)志 藤 秀 幸  
【主担任:検査業務】

- 1 局内の文書
- 2 局内の事務事業の連絡調整
- 3 道路に関する諸団体との連絡調整
- 4 局事業の啓もう
- 5 局の危機管理
- 6 他の部、課、係の主管に属しないこと

- 1 自転車等の放置防止対策及び放置防止に係る総合調整
- 2 自転車等対策事業指針
- 3 自転車駐車場設置に係る調整
- 4 自転車駐車場及び保管場所の運営管理
- 5 民営自転車駐車場の整備助成
- 6 交通安全対策の企画及び連絡調整
- 7 交通安全の普及及び奨励
- 8 交通安全運動
- 9 違法駐車等の防止対策
- 10 横浜市交通安全対策会議
- 11 交通関係の調査、資料の収集
- 12 交通安全対策に係る関係行政機関及び関係諸団体との連絡調整

担当係長(技)守 谷 俊 輔  
担当係長(事)橋 本 潤 吾  
(計画調整担当)  
担当係長(技)山 形 珠 実  
担当係長(技)高 橋 陽 太  
(交通計画担当)  
担当係長(技)齊 藤 幸 司  
担当係長(技)續 橋 宏 昭  
(鉄道交差調整担当)

- 1 土木工事に関する技術基準等の作成並びに指導及び研修(他の局、部の主管に属するものを除く。)
- 2 土木工事に係る設計単価、歩掛り等の作成及び調整
- 3 局所管の請負工事(道路の附属物としての照明施設等及び道路用エレベーター等(以下「道路照明施設等」という。))に係る工事並びに河川施設の機械、電気及び建築工事を除く。)の検査及び局所管の請負工事等の安全管理等
- 4 局所管の国庫補助事業に係る会計実地検査の連絡調整
- 5 その他技術監理
- 10 地域交通サービスに係る事務
- 11 道路事業に係る総合調整
- 12 局所管の国直轄事業に係る国等との連絡調整
- 13 都市計画道路用地の先行取得の調整
- 14 財団法人横浜市道路建設事業団
- 15 踏切道改良事業の調整
- 16 道路と鉄道との立体交差事業の計画及び調整
- 17 鉄道建設に伴う道路に係る調整
- 18 鉄道立体化事業
- 19 横浜新都市交通株式会社
- 20 局の事務事業の広報等の企画、調整及び実施
- 21 道路整備事業に伴う普通財産の貸付け及び処分に係る契約(財政局管財部管財課及び取得処分課の主管に属するものを除く。)
- 22 横浜市道路高架下等利用計画検討会
- 23 部内他の課の主管に属しないこと

職 員 係  
係 長(事)糞 谷 淳

- 1 局内の人事
- 2 職員の勤務条件及び給与
- 3 職員の福利厚生
- 4 職員の衛生管理
- 5 職員の研修計画及び実施(他の課の主管に属するものを除く。)
- 6 その他労務

経 理 係  
係 長(事)山 下 陸 幸

- 1 局内の予算及び決算
- 2 局内の予算執行の調整
- 3 公共土木事業の連絡調整
- 4 局内の諸契約
- 5 局内の物品及び資材の出納保管

- 1 道路事業(土地区画整理事業に係るものを除く。)の企画及び基本計画の策定並びに実施計画の調整
- 2 道路事業(土地区画整理事業に係るものを除く。)の執行調整及び国庫補助申請等
- 3 都市計画道路の計画
- 4 都市計画道路の事業認可に係る原案の調整
- 5 駅前広場の計画
- 6 菊名駅自由通路改良事業及び京急蒲田駅総合改善事業に関すること
- 7 道路改良事業を伴う交通結節点の実施計画、整備及び調整に関すること
- 8 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進のためのバリアフリー基本構想等
- 9 バス交通等の交通施策調整

**道 路 部**  
 部長(技)新倉 芳樹  
 (2749)

**維 持 課**  
 課長(技)永瀬 一典  
 (2750)  
 <総務局危機管理室危機管理部  
 危機管理課担当課長兼務>

**調 整 係**  
 係長(技)櫻井 暁人  
 担当係長(消)中村 寿男

- 1 土木事務所との連絡調整（他の局、部、課の主管に属するものを除く。）
- 2 道路の維持修繕、舗装及び道路改良の企画並びに連絡調整
- 3 道路の掘削跡復旧
- 4 私道舗装等整備助成に関する企画及び連絡調整
- 5 道路災害の連絡調整
- 6 局所管事業から発生する残土及び舗装廃材等の処分並びに再生利用の調整
- 7 部内他の課、系の主管に属しないこと

**指 導 係**  
 係長(技)榎本 治

- 1 都市計画法等に基づく開発行為、住宅地造成事業及び宅地造成工事により設置される道路その他の道路の審査、検査及び指導並びに違反工事の連絡（土木事務所の主管に属するものを除く。）

**管 理 課**  
 課長(事)日詰 雄治  
 (2753)

**管 理 係**  
 係長(事)山本 哲郎

- 1 道路の管理に係る関係諸機関との協定等
- 2 道路の管理等に係る事故処理、不服申立て、訴訟等
- 3 道路の監察の調整
- 4 道路の損傷等の調整
- 5 特殊車両の通行許可（他の局、部、課の主管に属するものを除く。）
- 6 車両制限令の施行（他の部、課の主管に属するものを除く。）
- 7 道路運送法による道路の現況調査
- 8 道路における不法占用の防止等の連絡調整に関すること（土木事務所の主管に属するものを除く。）
- 9 その他道路の管理（他の部、課の主管に属するものを除く。）
- 10 他の系の主管に属しないこと

**占 用 係**  
 係長(事)黒森 智

- 1 道路占用の総合調整
- 2 電線類地中化の連絡調整
- 3 道路(道路予定区域を含む。)の占用許可（建設部建設課及び土木事務所の主管に属するものを除く。）
- 4 道路占用料及び路面復旧監督費（道路予定区域における占用料及び路面復旧監督費を含む。）の徴収（建設部建設課及び土木事務所の主管に属するものを除く。）
- 5 道路工事等の連絡調整

**路 政 課**  
 課長(事)針ヶ谷 真  
 (2743)

担当係長(事)熊谷 顯法  
 【主担任:北部業務】  
 担当係長(事)澁谷 一  
 【主担任:南部業務】

- 1 道路の路線の認定、廃止及び変更並びに道路の区域の決定及び変更
- 2 道路の供用の開始等
- 3 都市計画法等に基づく開発行為、住宅地造成事業及び宅地造成工事により設置される道路の帰属及び管理並びにこれらに係る協議
- 4 廃止道路の譲与申請
- 5 道路用地に係る権利関係等の整理及び登記
- 6 私有道路を市道に認定するための測量に要する費用の助成

**施 設 課**  
 課長(技)橋本 孝二  
 (3557)

担当課長(技)鈴木 誠  
 (バリアフリー対策等担当、3559)  
 担当課長(事)菊地 弘  
 (2730)

担当係長(技)村上 一徳  
 【主担任:交通安全施設、  
 街路樹、庶務業務】  
 担当係長(技)海野 文晴  
 【主担任:電線共同溝、清掃、  
 歩道橋業務】  
 担当係長(技)藤岡 千久  
 【主担任:電気設備業務】  
 担当係長(技)井川 廣視  
 【主担任:バリアフリー、自転車及び  
 自動車駐車場業務】

- 1 道路の安全施設の計画、設計等（他の部、課及び土木事務所の主管に属するものを除く。）
- 2 道路の安全施設等の維持及び修繕（他の部、課及び土木事務所の主管に属するものを除く。）
- 3 道路の附属物としての駐車場の計画、設計、管理等
- 4 自転車駐車場の整備等に係る調整
- 5 街路樹の調査
- 6 街路樹の管理
- 7 街路緑化工事の計画、設計等
- 8 標識の設置等
- 9 電線共同溝事業等の計画、設計等（他の部、課の主管に属するものを除く。）
- 10 道路の災害復旧工事及び防災工事の設計等
- 11 道路照明施設等の新設、維持及び修繕（他の部、課及び土木事務所の主管に属するものを除く。）
- 12 道路照明施設等に係る連絡調整
- 13 道路照明施設等に係る設計審査及び工事検査並びに道路照明施設等の引継ぎ

横浜環状道路担当理事  
(技)藤田格  
(3638)

建設部  
部長(技)松下信男  
(3960)

横浜環状道路  
調整部  
部長(技)古山諭  
(2889)

道路調査課  
課長(技)細谷宗史  
(2744)

建設課  
課長(技)柳井和彦  
(2747)  
担当課長(事)梶家経雄  
(用地担当、2787)  
担当課長(事)佐々木恒夫  
(用地担当、3497)  
担当課長(技)関戸義仁  
(横浜環状北西線建設担当、2798)  
担当課長(事)武正義  
(横浜環状北西線用地担当、2734)

橋梁課  
課長(技)菊地健次  
(2752)

事業調整課  
課長(技)中村信治  
(3985)  
担当課長(技)水上典男  
(横浜環状道路担当、2758)  
担当課長(技)田宮佳代子  
(横浜環状道路担当、3844)

調査係  
係長(事)酒井茂則

担当係長(技)西嶋祐一  
【主担任:計画調整、庶務・経理業務】  
担当係長(技)沼田茂  
担当係長(技)青木隆浩  
【主担任:建設補修業務】

担当係長(技)谷津毅  
担当係長(技)石井高幸  
【主担任:南線業務】  
担当係長(技)菊地伸之  
担当係長(技)樽川正弘  
【主担任:北線業務】  
担当係長(技)勝俣英樹  
担当係長(技)故島哲朗  
【主担任:北西線業務】

- 1 道路等と民地との境界調査に係る調整(土木事務所の主管に属するものを除く。)
- 2 市境における道路等と民地との境界の調査
- 3 市境における境界調査図の謄本の交付及び道路等と民地との境界の承認
- 4 道路台帳図等の謄本の交付及び境界の承認
- 5 局に属する財産の管理及び調整(他の部、課の主管に属するものを除く。)
- 6 道路に関する資料の収集、調査及び統計
- 7 道路台帳の閲覧
- 8 他の係の主管に属しないこと

道路台帳係  
係長(技)山口次男

- 1 道路台帳の整備及び閲覧
- 2 公共基準点
- 3 局主管事務事業に係る測量の技術的指導及び調整

担当係長(事)鈴木勝  
(用地担当)  
【主担任:庶務・経理業務】  
担当係長(技)落合潔  
担当係長(技)森高次  
担当係長(技)周治諭  
担当係長(技)古性敏幸  
担当係長(技)福島民夫  
【主担任:建設業務】  
担当係長(事)国本貴志  
担当係長(事)吉田壽男  
担当係長(事)武内善秋  
担当係長(事)小長谷均  
担当係長(事)富田雅信  
担当係長(事)中村治之  
担当係長(事)仲恭志  
(用地担当)  
担当係長(技)松本英之  
担当係長(技)木村修平  
担当係長(技)小島岳生  
担当係長(技)本橋康武  
(横浜環状北西線建設担当)  
担当係長(事)羽田雅行  
担当係長(事)山田勇  
担当係長(事)中村由利加  
担当係長(事)堀内誠  
担当係長(事)加藤正司  
担当係長(事)川口道生  
担当係長(事)山口正信  
担当係長(事)堀井雅之  
(横浜環状北西線用地担当)

- 1 橋りょう(地下道等を含む。以下この部中同じ。)の調査、設計等(他の部、課及び土木事務所の主管に属するものを除く。)
- 2 橋りょうの維持及び修繕(他の部、課及び土木事務所の主管に属するものを除く。)
- 3 橋りょうの耐震対策
- 4 橋りょう台帳
- 5 橋りょうの荷重制限及び特殊車両の通行に係る審査
- 6 道路管理者以外の者が行う橋りょう工事の設計審査及び橋りょうの引継ぎ
- 7 道路管理者以外の者が行う橋りょう添架工事等の審査

- 1 道路整備事業(橋りょう等を含む。以下この部中同じ。)に係る関係諸機関との調整、協定等(他の課の主管に属するものを除く。)
- 2 道路整備事業に関する調査、設計等
- 3 道路整備事業予定地の管理及び代替地
- 4 道路予定区域の占用(道路部管理課及び土木事務所の主管に属するものを除く。)
- 5 道路整備事業に係る用地(以下この部中「事業用地」という。)の取得、借受け、地上権設定等並びにこれらに伴う補償、契約及び登記手続
- 6 事業用地、物件等の調査
- 7 事業用地の取得等に伴う租税特別措置法等に基づく手続
- 8 事業用地の取得等に係る諸証明
- 9 道路法第70条の規定による損失の補償及びこれらの契約等

- 1 横浜環状道路等高速道路の都市計画決定に係る原案の作成
- 2 横浜環状道路等高速道路の建設に関連する事業
- 3 横浜環状道路等高速道路の建設に伴う関係機関・団体との連絡調整
- 4 横浜環状道路等高速道路の建設に関連する事業予定地の管理
- 5 その他高速道路

- 10 課主管事務事業に係る事業用地の取用手続
- 11 局主管事務事業に係る事業用地の取用手続及び調整
- 12 局主管事務事業に係る事業用地取得の調整及び進行管理
- 13 新交通システム金沢シーサイドラインの建設に関する調査、設計等
- 14 道路整備事業に伴う普通財産の貸付け及び処分に係る方針決定(他の局、部の主管に属するものを除く。)
- 15 部内他の課の主管に属しないこと

区役所土木事務所職員は、  
環境創造局・道路局を兼務

河川部  
部長(技) 桐原 隆  
(2817)

河川管理課  
課長(事) 千葉 廣通  
＜総務局危機管理室危機管理部  
危機管理課担当課長兼務＞  
(2819)

担当係長(事) 岡本 栄里  
【主担任:河川管理業務】  
担当係長(事) 常盤木之和  
【主担任:水路管財業務】  
担当係長(技) 長内 紀子  
【主担任:河川維持業務】

- 1 市が管理する河川（以下この部中「管理河川」という。）、一般下水道及び調整池の土地の占用及び占用料の徴収等(河川法(昭和39年法律第167号)第4条第1項に規定する一級河川（以下「一級河川」という。）の占用料の徴収を除く。)
- 2 管理河川及び一般下水道の管理者以外の施行する工事等の承認
- 3 開発行為等に伴う管理河川、一般下水道及び調整池の指導及び管理に係る協議
- 4 管理河川、一般下水道及び調整池の不法占用
- 5 管理河川、一般下水道及び調整池等の維持管理
- 6 都市基盤改修河川の維持
- 7 課所管工事の工事用資材及び器材の検査
- 8 一般下水道の工事等
- 9 管理河川、一般下水道及び調整池の新設及び用途廃止（一級河川の指定等を除く。）並びに寄附及び譲渡等
- 10 河川管理権限の移譲
- 11 水防
- 12 河川愛護思想の普及
- 13 水辺愛護会
- 14 河川管理台帳
- 15 一般下水道及び調整池の財産管理及び土地に係る権利の得喪変更
- 16 都市計画法等に基づく開発行為等により設置される一般下水道及び調整池の帰属

河川計画課  
課長(技) 仲澤 克彦  
(2818)

担当係長(技) 麻生 裕昌  
【主担任:河川調整業務】  
担当係長(技) 森田 真郷  
【主担任:河川計画業務】  
担当係長(技) 内田 昭博  
【主担任:開発協議業務】

- 1 河川事業の基本方針及び実施の計画
- 2 河川事業の執行調整及び国庫補助申請等
- 3 河川の都市計画決定
- 4 河川事業に係る統計、調査及び研究
- 5 河川の流域対策の計画
- 6 総合治水対策の推進
- 7 開発事業調整条例第18条第2項第5号に基づく雨水流出抑制施設に係る開発事業計画の同意に係る審査、指導等
- 8 特定都市河川浸水被害対策法(平成15年法律第77号)第9条から第31条までの規定に基づく雨水浸透阻害行為に係る許可、保全調整池の指定等
- 17 事務処理の特例に関する条例(平成11年神奈川県条例第41号)別表第125項の2及び第126項の規定による国有財産法(昭和23年法律第73号)に基づく事務並びに同表第156項及び第156項の3の規定による不動産登記法(平成16年法律第123号)に基づく事務(管理河川の用に供されている国土交通省所管不動産に係るものに限る。)
- 18 管理河川、一般下水道及び調整池に係る土木事務所との連絡調整
- 19 部内他の課の主管に属しないこと

河川事業課  
課長(技) 中田 秀昭  
(3981)

担当係長(技) 富永 裕之  
【主担任:北部担当】  
担当係長(技) 岩山 剛  
【主担任:南部担当】  
担当係長(事) 篠田 行正  
(用地担当)

- 1 河川工事及び流域対策工事の設計及び施行
- 2 河川工事等に係る用地の測量その他の技術的調査
- 3 河川の災害復旧
- 4 課所管工事の工事用資材及び器材の検査
- 5 課所管工事に伴い生ずる被害の補償等
- 6 河川整備事業に係る用地（以下この部中「事業用地」という。）の取得、借受け、地上権設定等並びにこれらに伴う補償、契約及び登記手続
- 7 事業用地、物件等の調査
- 8 事業用地の取得等に伴う租税特別措置法等に基づく手続
- 9 事業用地の取得等に係る諸証明
- 10 事業用地の取得、借受け及び地上権等の設定並びにこれらに係る補償に伴う経理事務
- 11 河川整備事業予定地の管理及び代替地
- 12 課主管事務事業に係る事業用地の取用手続

土木事務所

副 所 長

管 理 係

道 路 係

下 水 道 ・ 公 園 係



# 平成25年度 事業概要

道 路 局

# 目 次

	ページ
道路局予算総括表	1
予算編成の基本的な考え方について	2
<b>主な事業</b>	
Ⅰ 道路整備	4
1 高速道路の整備	
2 幹線道路の整備	
3 地域道路の整備	
Ⅱ 道路等の維持・管理	10
1 道路の維持・管理	
2 橋梁・トンネル等の維持・管理	
Ⅲ 地域交通対策	14
1 バス交通対策	
2 自転車交通対策	
3 交通安全啓発	
4 交通結節点の整備	
5 市営自動車駐車場の管理運営	
Ⅳ 河川整備	16
1 河川の改修	
2 流域貯留施設の整備	
3 河川環境の整備	
Ⅴ 河川等の維持・管理	18
1 河川・水路等の維持・管理	
2 水政事業	
3 水防事業	
地震防災対策【再掲】	20
平成25年度道路局当初予算案	22

## 【国の緊急経済対策補正を踏まえた、24年度2月補正との一体的な予算編成】

平成25年度道路局予算を編成するにあたり、国の緊急経済対策補正を踏まえ、街路整備費など一部の事業を24年度2月補正予算※と一体に編成しました。年度の切れ目なく、予算を執行することにより、市内経済や市民生活に必要な事業を着実に実施してまいります。

### 本文中の表記

・ 25年度当初予算に、2月補正予算の前倒し、上乘せがある事業

XXX, XXX, XXX千円	(XXX, XXX, XXX千円)	(XXX, XXX, XXX千円)
25年度当初予算	2月補正を含めた予算	24年度当初予算

・ 25年度当初予算のみの事業

XXX, XXX, XXX千円	(XXX, XXX, XXX千円)
25年度当初予算	24年度当初予算

※人件費改定や入札残による減額など、通常の補正分は含みません。

# 道路局予算総括表

## <一般会計>

(単位：千円)

科目	25年度 当初予算	2月補正を 含めた予算 (A)	24年度 当初予算 (B)	差引増▲減 (A)-(B)	増▲減 率
歳出	64,636,691	77,992,191	65,724,428	12,267,763	18.7%
12款 道路費	62,856,129	76,211,629	63,729,353	12,482,276	19.6%
1項 道路維持管理費	23,566,492	23,816,492	23,663,721	152,771	0.6%
2項 道路整備費	34,951,320	47,825,820	35,289,771	12,536,049	35.5%
3項 河川費	4,338,317	4,569,317	4,775,861	▲206,544	▲4.3%
17款 諸支出金	1,780,562	1,780,562	1,995,075	▲214,513	▲10.8%

### 財源内訳

#### 25年度当初予算

#### 2月補正を含めた予算

1 国庫支出金	10,113,384 千円	15,987,256 千円
2 県支出金	1,117,064 千円	1,164,064 千円
3 使用料及び手数料	7,986,677 千円	7,986,677 千円
4 諸収入等	870,037 千円	870,037 千円
5 市債	12,142,000 千円	19,264,000 千円
6 一般財源	32,407,529 千円	32,720,157 千円
合計	64,636,691 千円	77,992,191 千円

## <自動車駐車場事業費会計>

(単位：千円)

科目	25年度 当初予算	24年度 当初予算	差引増▲減	増▲減 率
歳出	1,278,412	1,265,322	13,090	1.0%
1款 自動車駐車場事業費	1,278,412	1,265,322	13,090	1.0%
1項 運営費	433,742	412,488	21,254	5.2%
2項 公債費	843,670	851,834	▲8,164	▲1.0%
3項 予備費	1,000	1,000	—	—

### 財源内訳

1 国庫支出金	23,100 千円
2 使用料及び手数料	407,742 千円
3 諸収入等	103,063 千円
4 一般会計繰入金	744,507 千円
合計	1,278,412 千円



# 予 算 編 成 の

道路分野では道路整備、道路維持管理、地域交通対策、の3つの柱を軸として、河川分野では河川整備、河川維持管理の2つの柱を軸として、限られた財源の中でより効果が発現されるよう選択と集中を図りました。

## I 道路整備 313億5,484万円〈429億5,634万円〉(316億2,543万円)

災害対応力の強化や市民生活の利便性の向上、経済活動の活性化を図るとともに、環境負荷の低減にも寄与する、効率的で効果的な道路ネットワーク等を実現するため、次の3つの道路整備を進めます。

### 1 高速道路の整備 87億5,872万円〈97億5,872万円〉(66億6,325万円)

横浜環状道路は、本市の骨格となる高速道路です。保土ヶ谷バイパスに集中する交通の分散や混雑緩和など市民生活の利便性向上をはじめ、本市の経済活動や国際コンテナ戦略港湾である横浜港を支えるとともに、災害対応力の強化を図るため、横浜環状道路等高速道路ネットワークの整備を進めます。

### 2 幹線道路の整備 192億2,538万円〈293億5,688万円〉(214億9,565千円)

活力ある横浜経済の実現とともに、環境負荷の低減、災害対応力の向上など、市民生活の安全・安心の確保に向け、地域的なバランスに配慮しつつ、整備効果が早期に現れる路線などを中心に、幹線道路の整備を進めます。



幹線道路の整備(下永谷大船線)

### 3 地域道路の整備 33億7,075万円〈38億4,075万円〉(34億6,653万円)

地域の利便性の向上に資する道路改良をはじめ、通学路等におけるあんしんカラーベルト、駅周辺のバリアフリー化など、地域のニーズを踏まえた道路整備を進めます。

## II 道路等の維持・管理 247億6,998万円〈261億4,298千円〉

(251億5,136万円)

市民の安全で快適な道路交通を支え、後世に良質な社会資本を継承するため、道路施設の適切な維持管理を推進します。

### 1 道路の維持・管理 213億954万円〈216億2,954万円〉(214億4,408万円)

道路舗装の補修や歩道橋の長寿命化及び地震対策を計画的に進めます。あわせて、市民要望に適切に対応するために、防護柵等、交通安全施設の補修等を行うとともに、エレベーターの管理等、道路の維持管理を行います。また、市民協働によるハマロード・サポーター事業を推進するほか、既存施設の有効活用を図る等、財源の確保に努めます。



道路の維持・管理(舗装補修)

### 2 橋梁・トンネル等の維持・管理 34億6,044万円〈45億1,344万円〉

(37億728万円)

市民の安全・安心を確保するため、橋梁の地震対策、橋梁の長寿命化等、トンネル等の補修を積極的に推進します。

# 基本的な考え方

## Ⅲ 地域交通対策 54億5,197万円〈56億197万円〉 (54億3,710万円)

誰もが安心・安全に利用できる交通体系を実現するため、地域交通サポート事業等のバス交通施策を推進します。また、歩行者の安全な通行を確保するため、放置自転車対策など、自転車交通対策を進めるとともに、交通安全に関するマナーの向上等を図るため、交通安全啓発を推進します。さらに、地域の交通の拠点となる鉄道駅の改良を進めるとともに、都心部の交通対策として、市営自動車駐車場の管理運営を行います。

- 1 バス交通対策 4億8,385万円 (5億4,503万円)
- 2 自転車交通対策 25億6,712万円〈27億1,712万円〉 (25億5,178万円)
- 3 交通安全啓発 3,248万円 (4,233万円)
- 4 交通結節点の整備 3億4,350万円 (2億780万円)
- 5 市営自動車駐車場の管理運営 12億7,841万円 (12億6,532万円)
- 6 その他(自動車駐車場事業費会計操出金など) 7億4,661万円 (8億2,483万円)

## Ⅳ 河川整備 33億9,536万円〈36億2,636万円〉 (38億6,462万円)

台風や集中豪雨から市民の生命・財産や都市機能を守るため、護岸の改修や河川遊水地の整備、あわせて流域での貯留浸透対策を実施し、時間降雨量約50mmに対応できる総合的な治水対策を進めます。また、水と緑の基本計画に基づく快適な水環境の保全と創造を目指し、河川沿いの歩行空間や市民が水に近づきやすい環境の整備等を実施します。

- 1 河川の改修 30億6,357万円〈32億3,457万円〉 (33億8,217万円)
- 2 流域貯留施設の整備 1億900万円 (8,950万円)
- 3 河川環境の整備 2億2,279万円〈2億8,279万円〉 (3億9,295万円)

## Ⅴ 河川等の維持・管理 9億4,296万円 (9億1,124万円)

河川及び水路の維持管理を行うほか、水辺愛護会活動を積極的に支援し、地域の水辺環境を良好に保つとともに河川愛護意識の醸成を図ります。また、水防災情報システムによる水位情報の提供を行い、浸水被害を軽減するための取組を進めます。

- 1 河川・水路等の維持・管理 8億4,771万円 (8億727万円)
- 2 水政事業 2,568万円 (2,760万円)
- 3 水防事業 6,956万円 (7,637万円)

## 地震防災対策【再掲】

地震により道路や河川に大きな被害が生じた場合、消防活動や緊急物資の輸送を遅延させ、その後の災害応急対策や復旧対策などに重大な支障をきたし、市民生活や経済活動にも計り知れない影響を及ぼすこととなります。このため、大規模な地震が発生した場合でも、機能を維持し続けるために、道路や河川の整備・維持管理を進めます。

- 1 緊急輸送路等の整備 213億647万円〈311億4,767万円〉
- 2 緊急輸送路等の地震対策 27億4,650万円〈29億1,650万円〉
- 3 河川護岸等の地震対策 1億2,800万円〈1億2,800万円〉

※次ページ以降の「主な事業」中、地震防災対策事業は「☆」で表示

# I 道路整備

## 1 高速道路の整備

横浜環状道路は、本市の骨格となる高速道路です。

保土ヶ谷バイパスに集中する交通の分散や混雑緩和など市民生活の利便性向上をはじめ、本市の経済活動や国際コンテナ戦略港湾である横浜港を支えるとともに、災害対応力の強化を図るため、横浜環状道路等高速道路ネットワークの整備を進めます。

### (1) 横浜環状南線等☆ 20億11万円 (18億4,600万円)

#### ■横浜環状南線の概要

- ・ 区間：釜利谷JCT (横浜横須賀道路) ～戸塚IC (国道1号)
- ・ 延長：約8.9km、車線数：6車線
- ・ 事業主体：国土交通省、東日本高速道路(株)

#### ■横浜湘南道路の概要

- ・ 区間：栄IC・JCT (横浜環状南線) ～藤沢IC (新湘南バイパス)
- ・ 延長：約7.5km (うち横浜市域約1.9km)、車線数：4車線
- ・ 事業主体：国土交通省

#### ■平成25年度事業内容

- ・ 本線の用地取得の推進等にとともなう国直轄事業に対する負担金
- ・ 地域住民への説明会の開催、パンフレットの作成等の広報活動の実施 など

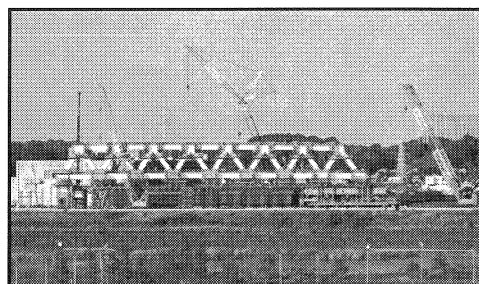
### (2) 横浜環状北線☆ 36億700万円 (40億13万円)

#### ■概要

- ・ 区間：港北IC (第三京浜道路) ～生麦JCT (首都高速道路横羽線)
- ・ 延長：約8.2km、車線数：4車線
- ・ 事業主体：首都高速道路(株)

#### ■平成25年度事業内容

- ・ 本線工事の推進に伴う首都高速道路の整備に対する出資金
- ・ 地域住民への説明会の開催、広報活動の実施 など
- ・ なお、馬場出入口については本市街路事業として整備を進めます。



横浜環状北線  
(鶴見川並行部トラス橋の地組状況)

### (3) 横浜環状北西線☆ 31億2,470万円 (41億2,470万円) (5億6,475万円)

#### ■概要

- ・ 区間：横浜青葉IC (東名高速道路) ～港北IC (第三京浜道路)
- ・ 延長：約7.1km、車線数：4車線
- ・ 事業主体：横浜市、首都高速道路(株)

#### ■平成25年度事業内容

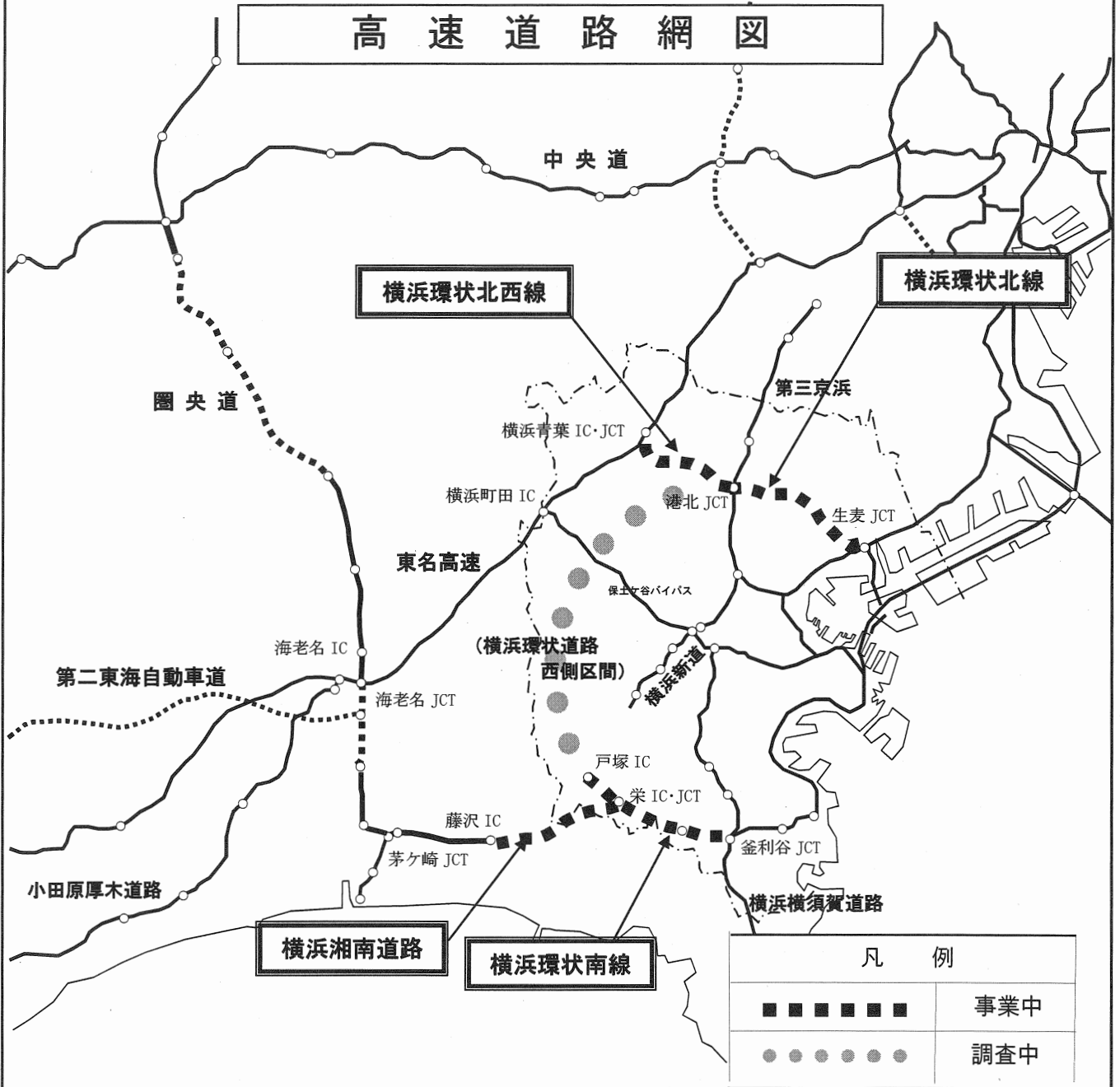
- ・ 調査、設計、測量、及び用地取得 など
- ・ 本線事業の推進に伴う首都高速道路の整備に対する出資金

### (4) その他 2,691万円 (2億5,237万円)

- ・ 高速道路調査事務費、道路予定地管理費 など

# I 道路整備

## 高速道路網図



# I 道路整備

## 2 幹線道路の整備

活力ある横浜経済の実現とともに、環境負荷の軽減、災害対応力の向上など、市民生活の安全・安心の確保に向け、地域的なバランスに配慮しつつ、整備効果が早期に現れる路線や緊急輸送路などを中心に、幹線道路の整備を進めます。

### (1) 都市計画道路の整備 112億5,748万円〈180億5,498万円〉

(109億5,849万円)

市域の一体性を高めながら都市機能の強化を図るため、都市計画道路等の整備を進めます。また、社会状況の変化等に対応するため、引き続き都市計画道路網の見直しを進めます。

- ・岸谷生麦線（鶴見区）☆
- ・大田神奈川線【馬場地区】（鶴見区）☆
- ・六角橋線【神大寺地区】（神奈川区）☆
- ・汐見台平戸線【別所地区・大岡地区・岡村七丁目地区】（南区・磯子区）☆
- ・横浜藤沢線【上永谷舞岡地区】（港南区）☆
- ・鴨居上飯田線【本宿二俣川地区】（旭区）☆
- ・上白根第99号線【上白根地区など5地区】（旭区）☆
- ・金沢シーサイドライン（金沢区）
- ・宮内新横浜線【新吉田高田地区】（港北区）☆
- ・中山北山田線【青砥北八朔川和地区】（緑区・都筑区）（25年度完成予定）☆
- ・山下長津田線【鴨居地区】（緑区）☆
- ・丸子中山茅ヶ崎線【南山田大榎勝田地区】（都筑区）（25年度完成予定）☆
- ・環状3号線【戸塚地区】（戸塚区）☆
- ・桜木東戸塚線【名瀬地区】（戸塚区）（25年度完成予定）☆
- ・下永谷大船線【上倉田舞岡地区】（戸塚区）（25年度完成予定）☆
- ・桂町戸塚遠藤線【上倉田戸塚地区】（戸塚区）☆
- ・上郷公田線【公田地区】（栄区）☆
- ・環状4号線【公田桂町地区】（栄区）☆
- ・権太坂和泉線【名瀬岡津地区・和泉地区】（戸塚区・泉区）☆
- ・環状4号線等【上瀬谷地区】（瀬谷区）☆ など 66箇所

### (2) 国道の整備 30億989万円〈53億4,389万円〉（29億2,820万円）

本市の道路ネットワークの骨格を担う国道の整備を進めます。

- ・国直轄事業：国道357号【本牧地区・根岸地区】（中区・磯子区）☆ など
- ・補助事業：国道1号【不動坂交差点】（戸塚区）☆  
国道1号【保土ヶ谷橋交差点】（保土ヶ谷区）☆

### (3) 相模鉄道（星川～天王町駅）連続立体交差事業（保土ヶ谷区）☆

1億9,800万円〈11億9,800万円〉（27億4,760万円）

天王町駅部の本格的な工事に着手し、全線高架化に向けて整備を進めます。

### (4) 財団法人横浜市道路建設事業団への補助

40億円（40億円）

引き続き計画的な事業団の債務返済と道路資産の移管を進めます。

### (5) その他

7億6,001万円（8億6,136万円）

- ・公共事業用地費会計繰出金 など

# I 道路整備

## 主な事業箇所（幹線道路）



# I 道路整備

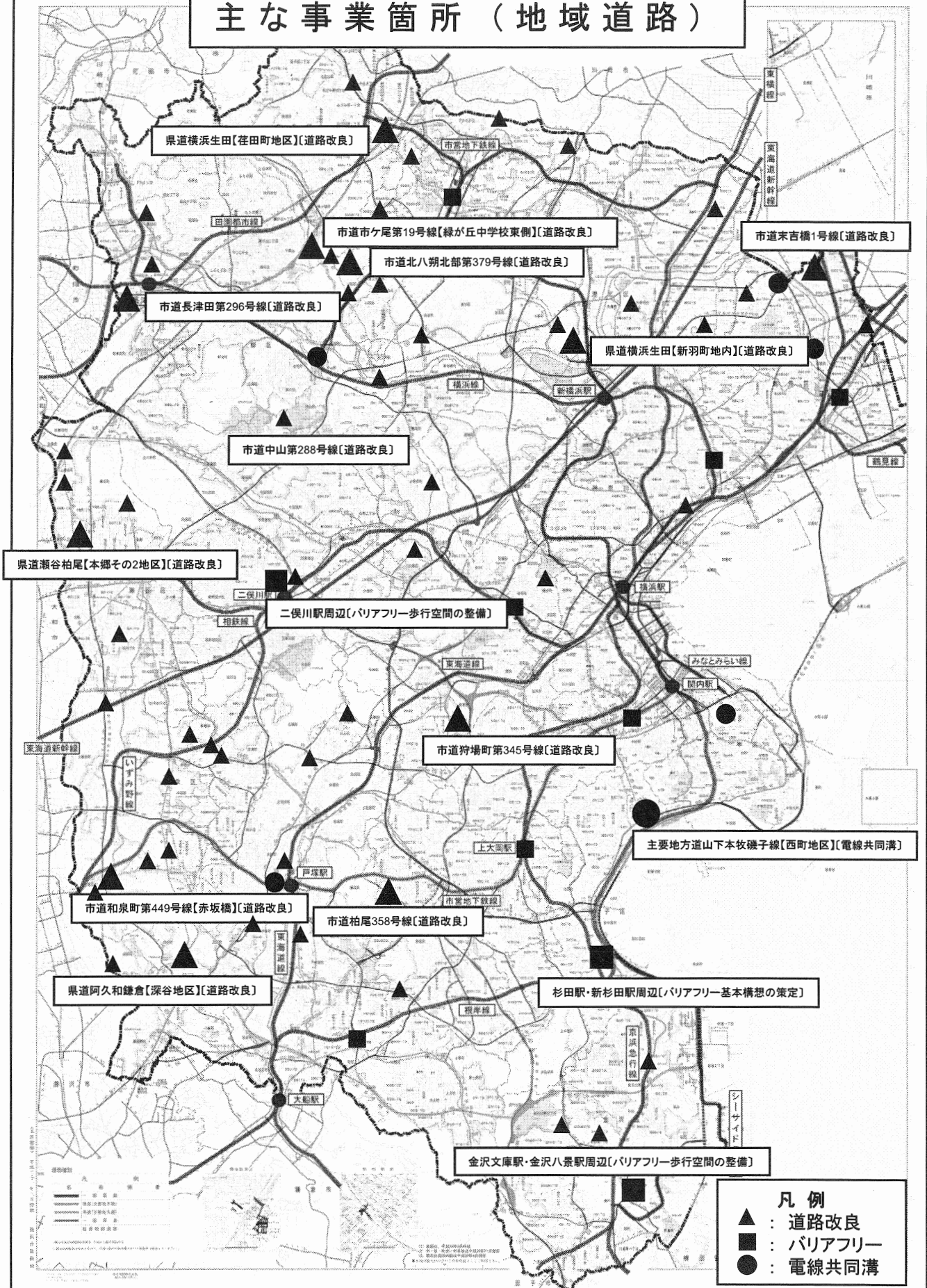
## 3 地域道路の整備

地域の利便性の向上に資する道路改良をはじめ、通学路等におけるあんしんカラーベルト、駅周辺のバリアフリー化など、地域のニーズを踏まえた道路整備を進めます。

- (1) **道路改良の推進** 22億2,564万円〈25億2,564万円〉 (20億4,613万円)  
市民生活やバス交通の利便性の向上を図るため、歩道設置や交差点改良によるボトルネックの解消等、市民生活に密着した道路改良事業を進めます。
- ・市道末吉橋第1号線 (鶴見区)
  - ・市道柏尾第358号線 (港南区)
  - ・市道狩場町第345号線 (保土ヶ谷区)
  - ・市道中山第288号線 (旭区)
  - ・県道横浜生田【新羽町地内】 (港北区) ☆
  - ・市道市ヶ尾第19号線【緑が丘中学校東側】 (緑区) (25年度完成予定)
  - ・市道長津田第296号線 (緑区)
  - ・県道横浜生田【荏田町地区】 (青葉区) (25年度完成予定) ☆
  - ・市道北八朔北部第379号線 (都筑区)
  - ・県道阿久和鎌倉【深谷地区】 (戸塚区) ☆
  - ・市道和泉町第449号線【赤坂橋】 (泉区) ☆
  - ・県道瀬谷柏尾【本郷その2地区】 (瀬谷区) など 59箇所
- (2) **交通安全施設の整備** 3億7,420万円 (4億4,224万円)  
防護柵、案内標識、道路照明灯、視覚障害者誘導用ブロック等の交通安全施設を整備します。
- (3) **あんしんカラーベルトの整備** 9,200万円 (1億1,000万円)  
小学校の通学路や駅周辺等において、児童や歩行者の安全を確保するため、路側帯をカラー化するあんしんカラーベルト事業を進めます。
- ・30km (18区)
- (4) **バリアフリーの推進** 1億1,811万円 (1億4,577万円)
- ア 駅周辺のバリアフリー化を推進するため、バリアフリー法に基づく基本構想の検討・策定を行います。
- ・杉田駅・新杉田駅周辺地区 (磯子区) など 2地区
- イ 歩道の段差解消等、バリアフリー歩行空間を整備します。
- ・二俣川駅周辺地区 (旭区)
  - ・金沢文庫駅・金沢八景駅周辺地区 (金沢区) など 8地区
- (5) **電線共同溝の整備☆** 4億700万円〈5億7,700万円〉 (5億6,010万円)  
緊急輸送路などを優先し、電線類の地中化を図るため、電線共同溝の整備を進めます。
- ・主要地方道山下本牧磯子線【西町地区】 (磯子区) など 6路線
- (6) **私道対策の推進** 1億5,379万円 (1億6,229万円)  
市民が行う私道の舗装工事等への助成や市民要望による私道整備を推進します。また、私道を公道に移管するための測量費等の助成を行います。

# I 道路整備

## 主な事業箇所（地域道路）





## Ⅱ 道路等の維持・管理

### 1 道路の維持・管理

道路舗装の補修や歩道橋の長寿命化及び地震対策を計画的に進めます。あわせて、市民要望に適切に対応するために、防護柵等、交通安全施設の補修等を行うとともに、エレベーターの管理等、道路の維持管理を行います。

また、市民協働によるハマロード・サポーター事業を推進するほか、既存施設の有効活用を図る等、財源の確保に努めます。

#### (1) 道路修繕 94億8,572万円〈97億3,572万円〉 (94億8,572万円)

舗装のわだち掘れ等、損傷が著しくなってきた道路の計画的な修繕や緊急を要する舗装補修のほか、生活環境の向上につながる住宅地内の舗装補修、駅周辺の安全性と利便性を確保する歩道や車道の舗装補修を実施します。

なお昨年度に引き続き、事業費の一部について債務負担行為を設定し、すみやかな着工を可能にしています。



道路の維持・管理（舗装補修）

#### (2) 交通安全施設の補修 3億9,421万円 (8億4,282万円)

防護柵、案内標識等の交通安全施設の補修を行うとともに、道路照明灯のLED化を行います。

#### (3) 歩道橋の維持・管理 7億1,880万円 (3億9,870万円)

歩道橋の長寿命化を図るため、計画的な維持補修を進めるとともに、東日本大震災等を踏まえ、歩道橋の耐震補強を進めます。

##### ア 歩道橋の耐震補強☆ 5億600万円 (1億8,200万円)

大規模地震時における緊急輸送路等の通行機能を確保し、救助・支援・復旧活動を円滑に行うため、緊急輸送路上の歩道橋から優先し、橋脚補強や落橋防止などの耐震補強を進めます。

- ・品濃坂歩道橋（戸塚区）など 21橋

##### イ 歩道橋の長寿命化

##### 2億1,280万円 (2億1,670万円)

歩道橋長期保全計画に基づき、桁の塗装や橋面舗装などの補修事業を進めます。

- ・久保町歩道橋（西区）など 20橋



歩道橋の耐震補強の様子（橋脚補強）  
（ふじ歩道橋：保土ヶ谷区）

## Ⅱ 道路等の維持・管理

### (4) 道路清掃や施設管理

29億7,451万円 (30億4,451万円)

(27億5,941万円)

車道等の清掃及び道路照明灯やエレベーター等の保守・管理を行うとともに、道路の適切な管理に必要な道路台帳の更新等を行います。

また、市民との協働で道路清掃や美化活動を行うハマロード・サポーター事業を推進します。

#### 【主な内容】

- ・道路等の清掃：道路延長(580km)、駅前広場(28駅：約80,000㎡)
- ・道路照明灯の管理：62,600灯
- ・エレベーターの管理：95基  
エスカレーターの管理：60基(動く歩道含む)
- ・共同溝の維持・管理
- ・道路がけの点検☆
- ・道路台帳の管理：道路台帳の更新
- ・道路台帳のデジタル化☆
- ・認定路線の管理
- ・ハマロード・サポーター：347団体
- ・路面下空洞調査☆
- ・工事や維持管理に必要な、コスト管理や品質確保のための技術基準の作成 など



ハマロード・サポーターによる  
道路の美化活動

### (5) 街路樹・植樹帯の管理

9億3,083万円 (9億2,173万円)

ア 都市に潤いと憩いを与える街路樹及び植樹帯の植栽を良好に生育させるため、剪定等の維持管理を行います。

- ・街路樹：133,200本
- ・植樹帯：125.4ha

※これ以外に、みどり保全創造事業費会計の歳出予算を活用し、街路樹剪定の充実を図ります。

イ 歩行者の安全な交通に支障がある街路樹の根上がりについて、樹木の良好な生育を確保しつつ、改善する工事を実施します。

- ・市道鴨志田第240号線(青葉区)など



街路樹の根上がりの状況

### (6) すず風舗装の整備

1,400万円 (2,000万円)

ヒートアイランド対策の一つとして、舗装表面の温度上昇を抑制するすず風舗装を実施します。

- ・市道磯子第245号線【磯子アベニュー】(磯子区)
- ・瀬谷第147号線【三ツ境駅北口地区】(瀬谷区)

### (7) 低騒音舗装の整備

4,500万円 (4,100万円)

沿道環境の改善のため、舗装の補修時期に合わせ、低騒音舗装を実施します。

- ・県道横浜鎌倉【港南地区】(港南区)

### (8) その他

67億4,647万円 (69億7,471万円)

職員人件費 など

## Ⅱ 道路等の維持・管理

きょうりょう

### 2 橋梁・トンネル等の維持・管理

市民の安全・安心を確保するため、橋梁の地震対策、橋梁の長寿命化対策、トンネル等の補修を積極的に推進します。

#### (1) 橋梁の耐震補強 1億2,800万円 (2億1,680万円)

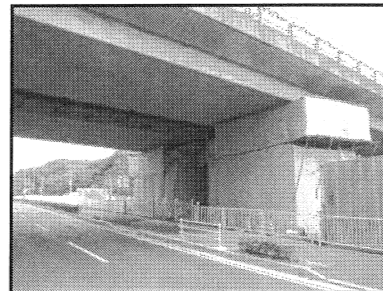
緊急輸送路にある橋や、高速道路・鉄道を跨ぐなどの重要橋梁の耐震補強を進めるとともに、一般橋梁についても着手します。

##### ア 重要橋梁

- ・万里橋 (西区) ☆
- ・久保橋 (港南区) ☆
- ・鶴見大橋 (鶴見区) ☆

##### イ 一般橋梁

- ・鶴ヶ峰橋 (旭区) など 4橋☆



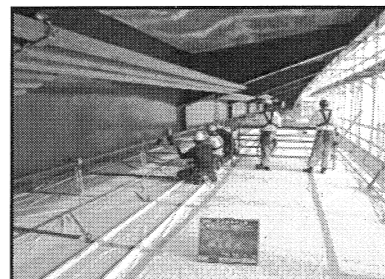
耐震補強工事の様子  
(小菅ヶ谷橋：栄区)

#### (2) 橋梁の長寿命化対策 22億8,808万円 (31億4,008万円)

(19億1,074万円)

橋梁の点検や、損傷が大きくなる前に予防保全型の補修を行い、長寿命化対策を推進します。

- ・桁・床版等の補修：新田間橋 (西区) など 33橋
- ・桁・高欄の塗装等：南本宿橋 (旭区) など 60橋
- ・金沢シーサイドライン (金沢区) の塗装等
- ・跨線橋・跨道橋の剥落対策
- ・パイルベント橋脚の補修：  
平沼一之橋 (西区) など 5橋☆



補修工事の様子  
(本牧橋：中区)

#### (3) 老朽橋の架替え等 9億9,400万円 (15億3,458万円)

老朽化した橋梁の架替え等を行います。

##### ア 重要橋梁

- ・小湊橋 (中区) (25年度完成予定) ☆
- ・新浦島橋 (神奈川区) ☆
- ・末吉橋 (鶴見区) ☆など 7橋

##### イ 一般橋梁

- ・井土ヶ谷橋 (南区) (25年度完成予定) ☆
- ・大橋 (港南区) (25年度完成予定) ☆
- ・天神橋 (磯子区) など 4橋 ☆

※ (1) ~ (3) のうち、万里橋など21橋は耐震対策事業



架替え工事の様子  
(霞橋：中区)

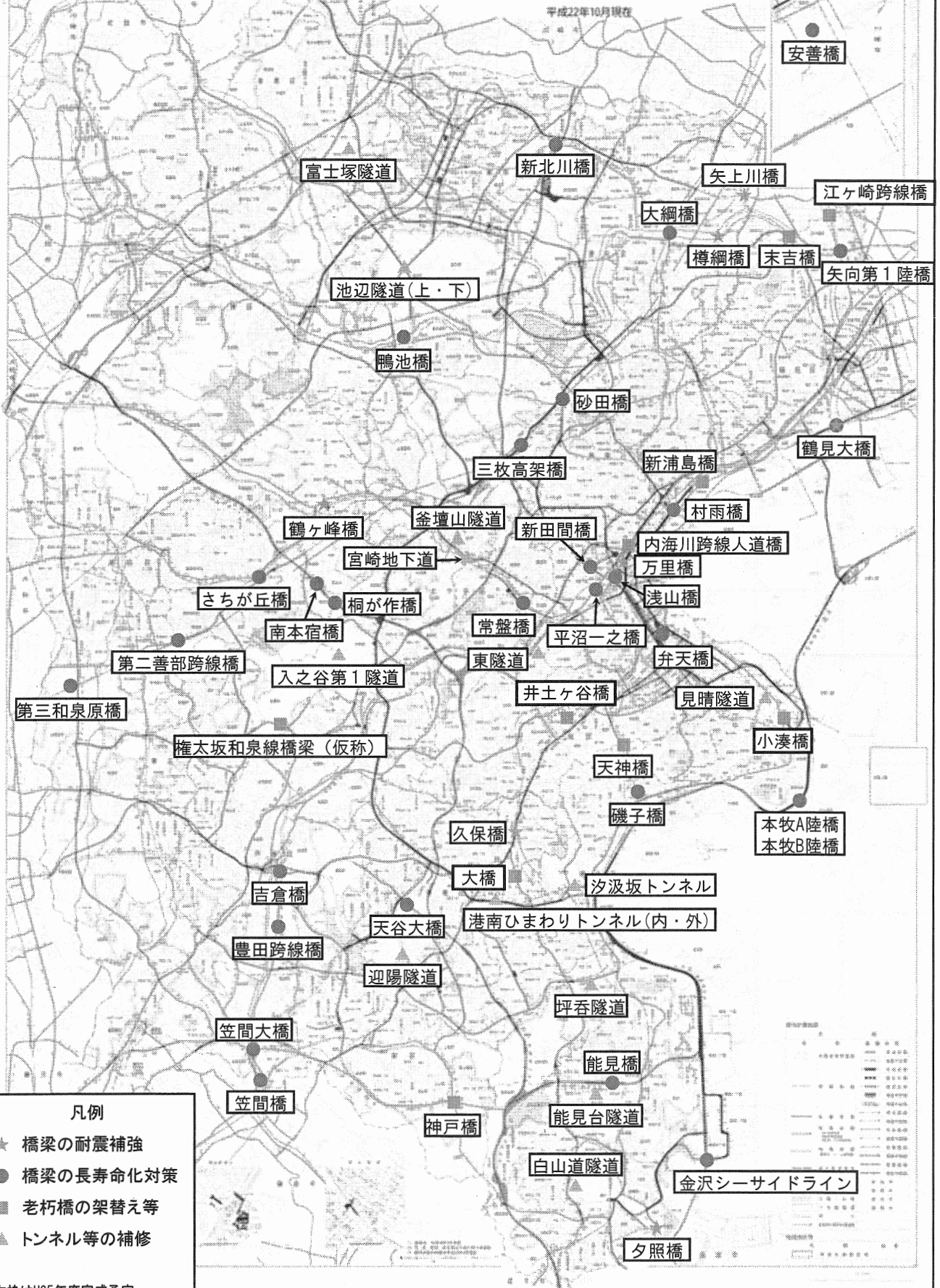
#### (4) トンネル等の補修 5,036万円 (2億5,136万円) (4,516万円)

トンネルや地下道の点検や、点検に基づく補修を行います。

- ・港南ひまわりトンネル (港南区) など 15箇所

## Ⅱ 道路等の維持・管理

### 主な事業箇所（橋梁・トンネル等の維持・管理）



# Ⅲ 地域交通対策

## 地域交通対策

誰もが安心・安全に利用できる交通体系を実現するため、地域交通サポート事業等のバス交通施策を推進します。また、歩行者の安全な通行を確保するため、放置自転車対策など、自転車交通対策を進めるとともに、交通安全に関するマナーの向上等を図るため、交通安全啓発を推進します。さらに、地域の交通の拠点となる鉄道駅の改良を進めるとともに、都心部の交通対策として、市営自動車駐車場の管理運営を行います。

### 1 バス交通対策

#### (1) 地域交通サポート事業の推進 1,500万円 (1,500万円)

地域にふさわしい交通サービスの実現に向けた地域主体の取組に対して、活動経費の助成や専門的な調査を実施するコンサルタントの派遣を行います。

・取組地区：下和泉地区（泉区） など 17地区

#### (2) 横浜市生活交通バス路線の維持支援 4億6,885万円 (5億3,003万円)

バス路線の廃止による交通不便地域の発生等を回避し、市民の日常生活の利便性を確保するため、必要と認められるバス路線に対し補助金を交付し、18路線を維持します。

### 2 自転車交通対策

#### (1) 自転車等放置防止対策の推進 5億9,098万円 (6億210万円)

駅周辺の歩行者の安全な通行を確保するため、放置自転車の撤去等、自転車等放置防止対策を進めます。

・放置自転車の撤去：市内全区114駅

#### (2) 有料自転車駐車場の管理運営 16億1,471万円 (15億4,192万円)

自転車等放置防止対策の一環として、有料自転車駐車場の管理運営を行います。

・有料自転車駐車場の運営：238箇所（平成25年4月1日時点）

#### (3) 自転車駐車場の整備等 3億2,543万円 (4億7,543万円)

(3億9,576万円)

駅周辺の放置自転車対策として自転車駐車場等の整備や既設の自転車駐車場等の補修を行います。

また、整備を促進するため、民営自転車駐車場の建設費の補助を行います。

・自転車駐車場の整備：高島町駅（西区）  
など 5箇所 (1,011台)

・民営自転車駐車場の建設費補助：250台

#### (4) 自転車走行空間の整備 3,600万円

(1,200万円)

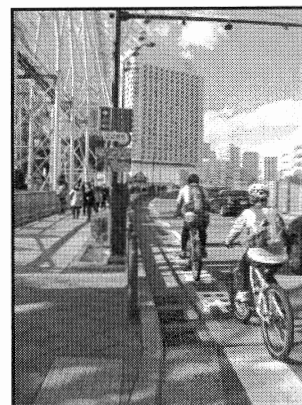
安全で快適な自転車利用を図るため、自転車レーン等の整備を進めます。

・国際大通り（市道高島台第295号線）

560m（西区）

など 3箇所

自転車走行空間の整備（国際大通り）



# Ⅲ 地域交通対策

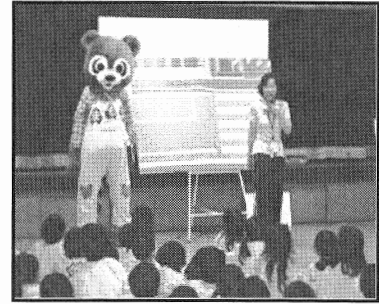
## 3 交通安全啓発

3,248万円 (4,233万円)

交通安全に関する広報・啓発活動を推進するため、年間を通じた交通安全運動を実施します。

また、子供の交通安全対策や、幼児・児童や高齢者など、年齢や世代に応じた交通安全教育を行います。

- 交通安全教育の実施：幼稚園・保育園(160園)  
小学校(150校) など

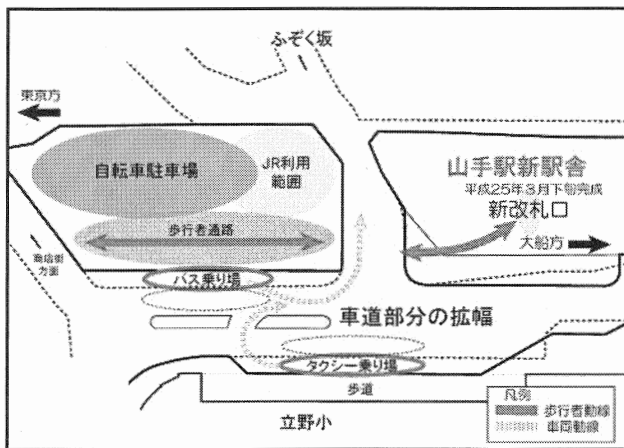


交通安全教育の様子

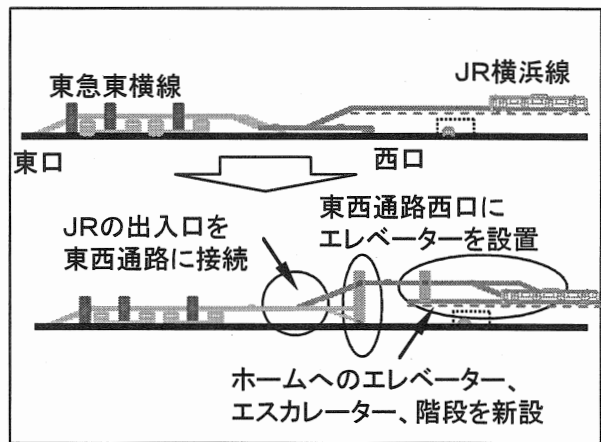
## 4 交通結節点の整備

3億4,350万円 (2億780万円)

山手駅や菊名駅等の改良を鉄道事業者と行っています。



山手駅の改良イメージ図



菊名駅の改良イメージ図

※ 上記のイメージ図は現時点での計画図であり、変更する場合があります。

## 5 市営自動車駐車場の管理運営

12億7,841万円 (12億6,532万円)

【自動車駐車場事業費会計】

都心部における路上駐車対策として、市営地下駐車場の管理運営を行います。

- 福富町西公園地下駐車場
- ポートサイド地下駐車場
- 馬車道地下駐車場
- 山下町地下駐車場
- 日本大通り地下駐車場
- 伊勢佐木長者町地下駐車場

管理運営： 4億3,374万円 (4億1,249万円)

公債費等： 8億4,467万円 (8億5,283万円)

## 6 その他

7億4,661万円 (8億2,483万円)

- 自動車駐車場事業費会計操出金 7億4,451万円 (8億2,183万円)
- 交通体系整備推進調査など 210万円 (300万円)

# IV 河川整備

## 河川整備

台風や集中豪雨から市民の生命・財産や都市機能を守るため、護岸の改修や河川遊水地の整備、あわせて流域での貯留浸透対策を実施し、時間降雨量約50mmに対応できる総合的な治水対策を進めます。

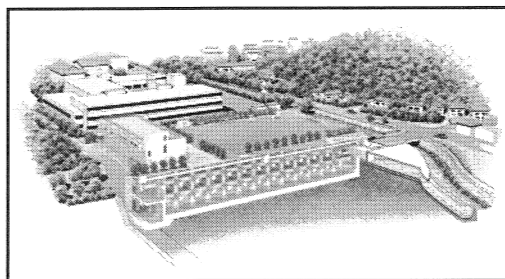
また、水と緑の基本計画に基づく快適な水環境の保全と創造を目指し、河川沿いの歩行空間や市民が水に近づきやすい環境の整備等を実施します。

### 1 河川の改修 30億6,357万円 〈32億3,457万円〉 (33億8,217万円)

#### (1) 都市基盤河川改修事業

護岸改修、遊水地の整備、橋梁の架替え等を実施します。

- ・今井川 JR岩間川橋梁工事(保土ヶ谷区岩井町)
- ・舞岡川 舞岡川遊水地の整備(戸塚区舞岡町) (25年度完成予定)
- ・帷子川 用地取得(旭区上川井町)
- ・和泉川 護岸改修(瀬谷区二ツ橋町)
- ・いたち川 神戸橋の架替え(栄区上郷町) ☆
- ・名瀬川 権太坂和泉線橋梁(仮称)の架替え(戸塚区名瀬町) ☆ など10河川
- ・河川護岸等の地震対策の検討、調査☆



舞岡川遊水地のイメージパースおよび施工状況

#### (2) 準用河川改修事業

河川改修に伴う橋梁の架替え等を実施します。

- ・準用舞岡川 舞岡橋の架替え  
(戸塚区舞岡町)
  - ・準用奈良川 奈良橋の架替え  
(青葉区奈良町)
- など4河川



河川改修(準用舞岡川の護岸改修)

### 2 流域貯留施設の整備 1億900万円 (8,950万円)

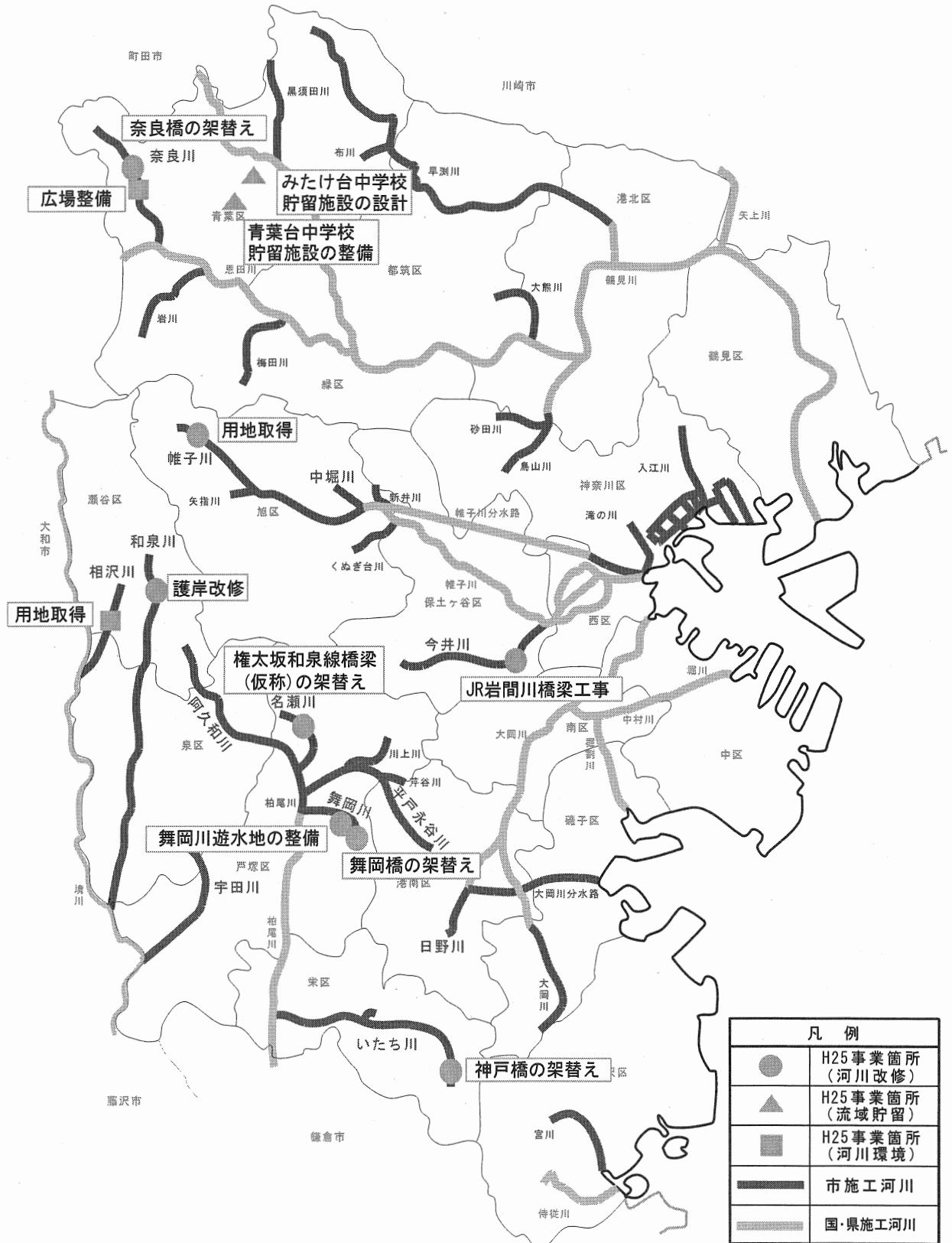
- ・青葉台中学校 貯留施設の整備(青葉区青葉台二丁目) (25年度完成予定)
- ・みたけ台中学校 貯留施設の設計(青葉区みたけ台) 2箇所

### 3 河川環境の整備 2億2,279万円 〈2億8,279万円〉 (3億9,295万円)

- ・奈良川 広場整備(青葉区恩田町)
- ・相沢川 用地取得(瀬谷区下瀬谷一丁目) など5河川

# IV 河川整備

## 主な事業箇所（河川整備）



凡例	
●	H25事業箇所 (河川改修)
▲	H25事業箇所 (流域貯留)
■	H25事業箇所 (河川環境)
— (thick line)	市施工河川
— (dotted line)	国・県施工河川



# V 河川等の維持・管理

## 河川等の維持・管理

河川及び水路の維持管理を行うほか、水辺愛護会活動を積極的に支援し、地域の水辺環境を良好に保つとともに河川愛護意識の醸成を図ります。

また、水防災情報システムによる水位情報の提供を行い、浸水被害を軽減するための取組を進めます。

### 1 河川・水路等の維持・管理 8億4,771万円（8億727万円）

#### (1) 日常の維持管理

- ・ 本市管理の河川、水路、河川遊水地、雨水調整池、流域貯留浸透施設などについて、しゅんせつや除草等の維持管理を行い、流水・貯留機能等を維持することにより、浸水被害の軽減を図ります。
- ・ 市民が安全で安心できるよう老朽化した護岸や水路等の管理施設の補修を行います。
- ・ 毎年実施している河川点検結果を踏まえ、緊急に修繕が必要な箇所について、適切な対応を行います。



今井川のしゅんせつ



日野川の河川点検

#### (2) 施設の長寿命化に向けた取り組み

一層の効率的な維持管理のため、護岸等施設の長寿命化に向けて、詳細調査を実施し、河川別の保全計画の策定に取り組みます。

#### 【横浜市が維持管理する河川等】

・ 一級河川（権限委譲河川）	3河川	5,980m
・ 二級河川（権限委譲河川）	2河川	8,440m
・ 二級河川（都市基盤河川）	10河川	39,685m
・ 準用河川	25河川	31,768m
・ 水路		約2,100km
・ 河川遊水地	8箇所	

#### 【その他の管理施設】

・ 雨水調整池	221箇所
・ 流域貯留浸透施設	81箇所

# V 河川等の維持・管理

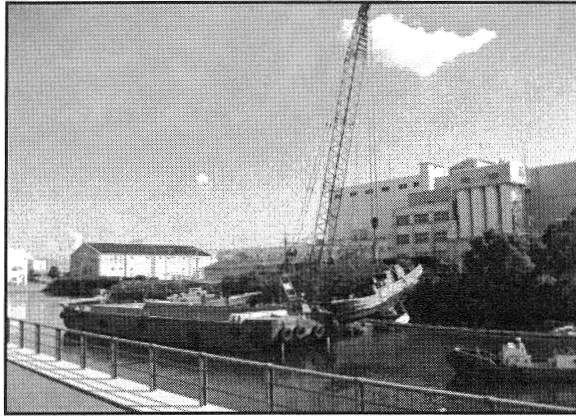
## 2 水政事業

2,568万円 (2,760万円)

河川・水路占用許可、水路改廃、油等の浮遊物処理などの河川・水路の適正管理を行います。

また、地域の水辺環境を良好に維持することを目的とした水辺愛護会活動への支援など、市民との協働による美化活動等を進め、河川愛護意識の醸成を図ります。

- ・水辺愛護会 91団体



河川の適正管理 (入江川派川沈船引揚撤去：神奈川区) 河川・水路の美化活動 (釜利谷北谷水辺愛護会：金沢区)

## 3 水防事業

6,956万円 (7,637万円)

市域における、河川・水路からの洪水等による浸水被害軽減や親水拠点における水難事故未然防止のため、水防災情報システム及び親水拠点警報装置等の保守管理を行います。

また、これらの情報提供を確実に行うため水位計の定期点検や無停電電源装置の増強等を行うとともに、各区土木事務所での水防資機材の備蓄・整備を行います。

- ・水防災情報システム：27河川(水位計情報59箇所、遊水地情報7箇所)
- ・親水拠点警報装置：18箇所

和泉川宮沢遊水地における洪水調節の状況(平成23年8月19日)



流入直後



満水時

<流入状況の監視カメラ映像>

# 地震防災対策【再掲】

## 地震防災対策（Ⅰ～Ⅴの文中における地震防災対策事業）

地震により道路や河川に大きな被害が生じた場合、消防活動や緊急物資の輸送を遅延させ、その後の災害応急対策や復旧対策などに重大な支障をきたし、市民生活や経済活動にも計り知れない影響を及ぼすことになります。

道路局では、大規模な地震が発生した場合でも道路の機能を維持し続けるために、現在進めている道路や河川の整備、維持管理に加え、新規・拡充事業を推進します。

### 1 緊急輸送路等の整備 213億647万円〈311億4,767千円〉

被災時の救急救命活動や初期消火対応、緊急物資の輸送機能確保のため、高速道路や幅員18m（4車線相当）以上の幹線道路を整備することで、緊急輸送路の拡幅や緊急輸送路とする予定の路線の新設を進めます。

また、消防活動や被災時の避難等の円滑化を図るため、防災に役立つ一般道路の整備も進めます。

### 2 緊急輸送路等の地震対策 27億4,650万円〈29億1,650万円〉

緊急輸送路等に架かる橋梁・歩道橋の耐震補強を進め、地震に強い緊急輸送路の確保を推進します。

また、地震時に沿道の建物等の倒壊によって電線の切断や電柱の転倒が発生し、緊急輸送路の通行止めが生じることの無いよう、重要な緊急輸送路では電線共同溝の整備を進めます。

緊急輸送路に指定されている路線については、被災時にその機能が発揮されるよう、道路がけの点検や路面下の空洞調査を実施します。

被災後の復旧復興活動には、迅速な道路の境界確定が必要です。そのため、道路の区域を定めた道路台帳をデジタル化し、バックアップすることで道路台帳を確実に保管します。

### 3 河川護岸等の地震対策 1億2,800万円〈1億2,800万円〉

河川改修に伴う橋梁の地震対策を引き続き行うとともに、緊急輸送路等と隣接する区域や沿岸域の河川施設について、地震対策の検討や調査を推進します。

これらの道路局の地震防災対策事業のうち、25年度に重点的に新規・拡充して実施する事業は次の事業です。

#### ① 緊急輸送路等の整備【整備促進路線】

現在、整備を進めている緊急輸送路を補完し、概ね5年程度で完成する見込みの都市計画道路を、地震防災対策事業として拡充して取り組みます。また、県道鶴見溝ノ口は末吉橋の区間が狭小なため、25年度から新たに拡幅整備事業に取り組みます。

- ・ 拡充路線 宮内新横浜線、権太坂和泉線、環状3号線、桂町戸塚遠藤線
- ・ 新規路線 県道鶴見溝ノ口（末吉橋）

#### ② 緊急輸送路等の整備【横浜環状北線関連街路】

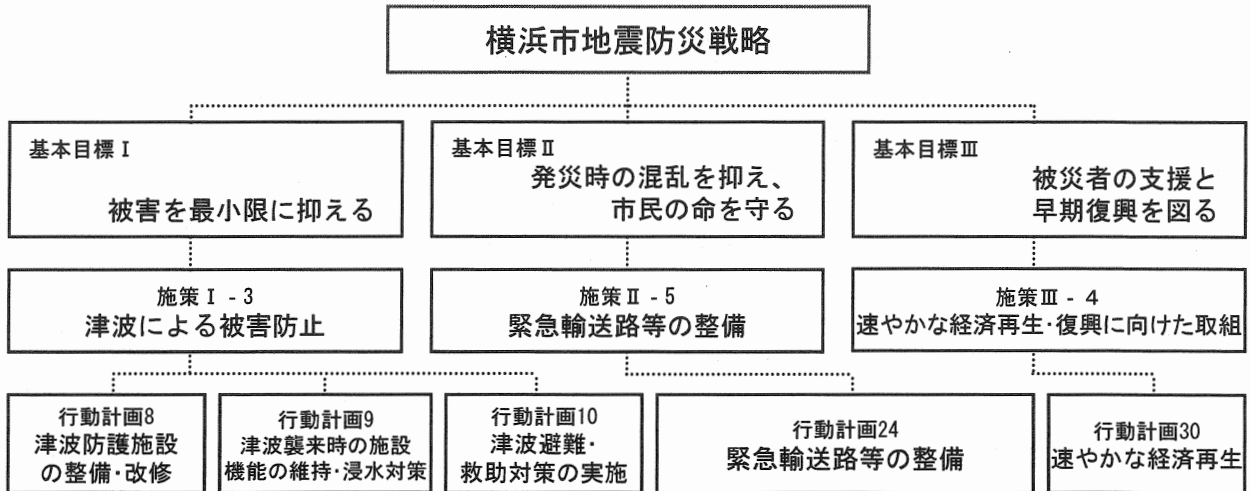
馬場出入口や岸谷生麦線などの横浜環状北線の関連街路は、地域の防災性向上などに重要な役割を果たすため、28年度の横浜環状北線完成に合わせて、着実に整備を進めます。

#### ③ 緊急輸送路等の地震対策【既存道路の機能確保】

- ・ 緊急輸送路の路面下空洞調査

# 地震防災対策【再掲】

※★は25年度に重点的に新規・拡充して実施する事業



## 緊急輸送路等の整備 《行動計画24, 30》

被災時の救命活動や初期消火対応、緊急物資の輸送機能確保のため、道路網の整備を進めます。

### 【緊急輸送路の整備】

- ・ 横浜環状北線の整備
- ・ 横浜環状北線関連街路の整備★
- ・ 横浜環状北西線及び関連街路の整備
- ・ 横浜環状南線及び関連街路の整備
- ・ 直轄国道の整備推進（国道357号ほか）
- ・ 18m（4車線相当）以上の緊急輸送路の整備
- ・ 整備促進路線（早期に効果が発現する緊急輸送路）の整備★

### 【一般道路の整備】

- ・ 防災に役立つ一般道路の整備
- ・ 踏切道の立体交差化

## 緊急輸送路等の地震対策 《行動計画24, 30》

地震対策や機能の維持により、既存道路の機能確保を進めます。

### 【地震対策】

- ・ 橋梁の耐震補強、老朽橋の架替え
- ・ 歩道橋の耐震補強
- ・ 無電柱化の推進

### 【機能の維持】

- ・ 道路崖の対策
- ・ 道路管理高度化システム構築（道路台帳のデジタル化）
- ・ トンネルの坑口の対策
- ・ 路面下空洞調査★
- ・ 街路樹の対策

## 河川護岸等の地震対策 《行動計画8, 24》

地震による津波対策や河川施設の耐震性の向上を図ります。

- ・ 沿岸域の河川施設における地震対策
- ・ 河川改修に伴う橋梁の地震対策
- ・ 緊急輸送路等と隣接する河川施設の地震対策

## 津波対策 《行動計画9, 10》

道路施設の津波対策を進めます。

- ・ 市営地下駐車場の対策
- ・ 共同溝の対策

# 平成25年度道路局予算

(単位：千円)

	25年度予算	24年度予算	増▲減額	増▲減率
一般会計	64,636,691	65,724,428	▲ 1,087,737	▲ 1.7%
12款 道路費	62,856,129	63,729,353	▲ 873,224	▲ 1.4%
1項 道路維持管理費	23,566,492	23,663,721	▲ 97,229	▲ 0.4%
1目 道路行政総務費	6,766,871	6,999,390	▲ 232,519	▲ 3.3%
2目 道路用地整理費	76,539	77,024	▲ 485	▲ 0.6%
3目 道路台帳整備費	247,536	299,523	▲ 51,987	▲ 17.4%
4目 道路等管理費	2,555,828	2,327,473	228,355	9.8%
5目 道路等維持費	11,671,554	11,763,964	▲ 92,410	▲ 0.8%
6目 交通安全推進・放置自転車等対策費	2,248,164	2,196,347	51,817	2.4%
2項 道路整備費	34,951,320	35,289,771	▲ 338,451	▲ 1.0%
1目 交通安全施設等整備費	691,636	795,000	▲ 103,364	▲ 13.0%
2目 交通輸送対策費	197,540	220,641	▲ 23,101	▲ 10.5%
3目 道路特別整備費※	8,241,019	8,205,873	35,146	0.4%
4目 街路整備費	17,584,718	17,416,008	168,710	1.0%
5目 高速道路等整備費	3,841,407	4,319,249	▲ 477,842	▲ 11.1%
6目 道路費負担金	4,395,000	4,333,000	62,000	1.4%
3項 河川費	4,338,317	4,775,861	▲ 437,544	▲ 9.2%
1目 河川管理費	942,955	911,237	31,718	3.5%
2目 河川整備費	3,395,362	3,864,624	▲ 469,262	▲ 12.1%
17款 特別会計繰出金	1,780,562	1,995,075	▲ 214,513	▲ 10.8%
1項10目 自動車駐車場事業費会計繰出金	744,507	821,834	▲ 77,327	▲ 9.4%
1項12目 公共事業用地費会計繰出金	711,031	811,779	▲ 100,748	▲ 12.4%
1項16目 自動車事業会計繰出金	325,024	361,462	▲ 36,438	▲ 10.1%

※24年度までの「12款1項7目 橋りょう等維持費」を「12款2項3目 道路特別整備費」に統合

(単位：千円)

	25年度予算	24年度予算	増▲減額	増▲減率
特別会計 自動車駐車場事業費会計	1,278,412	1,265,322	13,090	1.0%
1款 自動車駐車場事業費	1,278,412	1,265,322	13,090	1.0%
1項 運営費	433,742	412,488	21,254	5.2%
1目 自動車駐車場運営費	433,742	412,488	21,254	5.2%
2項 公債費	843,670	851,834	▲ 8,164	▲ 1.0%
1目 元金	742,506	733,375	9,131	1.2%
2目 利子	100,746	118,318	▲ 17,572	▲ 14.9%
3目 公債諸費	418	141	277	196.5%
3項 予備費	1,000	1,000	0	0.0%
1目 予備費	1,000	1,000	0	0.0%

1	(12款1項1目) 道路行政総務費	道路行政全般にかかる諸経費の支出を行います。	
	本年度	千円 6,766,871	<b>1 職員人件費</b> 6,653,511千円 (6,883,447) ・一般職 782人、短時間勤務職員68人  <b>2 技術監理費</b> 17,881千円 (21,701) ・労務・資材費調査委託費及び技術研修等にかかる経費  <b>3 総務管理費等</b> 95,479千円 (94,242) ・局内の事務費集約にともなう消耗品費及び庁用備品費等
	前年度	6,999,390	
	差引	▲ 232,519	
本年度の財源	国・県支出金	0	
	使用料	0	
	諸収入等	98	
	市債	0	
	一般財源	6,766,773	

2	(12款1項2目) 道路用地整理費	私道から公道に移管するために必要となる測量費及び公図訂正をするための測量費を助成します。	
	本年度	千円 76,539	<b>1 公道移管助成費</b> 67,291千円 (67,291) ・公道移管測量費助成金 ・公図混乱地域内測量費助成金  <b>2 路線管理システム及び財産管理システム費</b> 2,524千円 (2,656) ・システムの運用・保守等にかかる経費  <b>3 認定路線管理費</b> 6,724千円 (7,077) ・議案参考図作成委託費等
	前年度	77,024	
	差引	▲ 485	
本年度の財源	国・県支出金	0	
	使用料	0	
	諸収入等	0	
	市債	0	
	一般財源	76,539	

3	(12款1項3目) 道路台帳整備費	道水路等境界調査及び、道路法に定められている道路台帳の整備等を行います。	
	本年度	千円 247,536	<b>1 道水路等境界調査費</b> 133,590千円 (133,598) ・道路及び水路等と民有地との境界を確定する経費  <b>2 道路台帳整備費</b> 113,946千円 (165,925) ・道路台帳整備のための測量・調査費等
	前年度	299,523	
	差引	▲ 51,987	
本年度の財源	国・県支出金	0	
	使用料	4,680	
	諸収入等	2,883	
	市債	0	
	一般財源	239,973	

4	(12款1項4目) 道路等管理費		歩行者と車両の安全な交通を確保するため、道路の適切な管理を行います。
	本年度	千円 2,555,828	
	前年度	2,327,473	
	差引	228,355	
本年度の財源	国・県 支出金	0	1 道路管理事業費 49,951千円 (46,773) ・道路占用・掘削許可、貸付地管理、道路原因事故の賠償等
	使用料	1,123,590	2 道路管理システム運用事業費 105,399千円 (111,761) ・道路管理システムの運用
	諸収入等	470,031	3 ハマロード・サポーター事業費 8,194千円 (8,861) ・ハマロード・サポーターの活動支援
	市債	0	4 道路清掃費 574,293千円 (572,793) (アフリカ開発会議の開催に伴う施設管理強化費 1,500千円を含む) ・道路、駅前広場等の清掃
	一般財源	962,207	5 道路照明費 1,065,270千円 (1,043,570) ・道路照明灯の維持管理
			6 エレベーター等管理費 465,214千円 (443,444) ・エレベーター・エスカレーター等の維持管理
			7 共同溝管理費 257,408千円 (62,065) (アフリカ開発会議の開催に伴う施設管理強化費 1,000千円を含む) ・みなとみらい21及び港北ニュータウン共同溝の維持管理 ・みなとみらい21共同溝の施設補修
			8 自由通路管理費 27,510千円 (35,500) ・大船駅北口等の自由通路の維持管理
			9 高架下等有効活用事業費 2,589千円 (2,706)

5	(12款1項5目) 道路等維持費		<p>道路の安全を維持するため、道路や歩道橋の計画的な点検や修繕を行うほか、防護柵や道路照明灯等の交通安全施設の補修を行います。</p> <p>1 道路修繕費 9,485,718千円 (9,485,718) ・道路の計画的な修繕や緊急を要する舗装修繕等</p> <p>2 すず風舗装整備費 14,000千円 (20,000) ・舗装表面の温度上昇を抑制する、すず風舗装の実施</p> <p>3 私道対策事業費 86,500千円 (95,000) ・私道整備助成、私道整備</p> <p>4 路面下空洞調査事業費 40,000千円 【新規】 ・緊急輸送路を対象とした路面下の空洞調査</p> <p>5 交通安全施設補修費 394,208千円 (842,818) ・防護柵、案内標識等の施設の補修 ・道路照明灯のLED化</p> <p>6 街路樹管理事業費 930,828千円 (921,728) (アフリカ開発会議の開催に伴う施設管理強化費 9,100千円を含む) ・街路樹及び植樹帯の維持管理 ・街路樹による根上がり対策工事</p> <p>7 道路がけ防災対策事業費 1,500千円 【新規】 ・緊急輸送路に接する道路がけの点検</p> <p>8 歩道橋長寿命化及び耐震対策推進事業費 718,800千円 (398,700) ・歩道橋長期保全計画に基づく長寿命化の推進 ・地震時の歩道橋の損傷防止のための耐震対策の推進</p>
	本年度	千円 11,671,554	
前年度	11,763,964		
差引	▲ 92,410		
本年度の財源	国・県支出金	419,760	
	使用料	4,494,283	
	諸収入等	34,686	
	市債	227,000	
	一般財源	6,495,825	

6	(12款1項6目) 交通安全推進・ 放置自転車等対策費		<p>各季の交通安全運動等や交通安全教育を行うとともに、駅周辺の歩行者の通行、安全確保のため、自転車等放置防止対策を進めるとともに、自転車駐車場の管理運営を行います。</p> <p>1 放置自転車等移動・保管事業費 382,322千円 (421,511) (アフリカ開発会議の開催に伴う施設管理強化費 5,463千円を含む) ・市内114駅周辺の放置禁止区域に放置された自転車の移動等</p> <p>2 有料自転車駐車場運営事業費 1,614,712千円 (1,541,923) ・市内238箇所、約98,000台の有料自転車駐車場の運営</p> <p>3 自転車対策強化事業費 208,655千円 (180,586) ・放置禁止区域での放置防止監視員の配置</p> <p>4 民営施設整備助成費 10,000千円 (10,000) ・民営自転車駐車場建設に対する補助</p> <p>5 交通安全推進事業費 32,475千円 (42,327) ・交通安全対策の実施計画の策定、交通安全知識の普及・啓発</p>
	本年度	千円 2,248,164	
前年度	2,196,347		
差引	51,817		
本年度の財源	国・県支出金	0	
	使用料	1,987,801	
	諸収入等	89,650	
	市債	0	
	一般財源	170,713	



8	(12款2項1目) 交通安全施設等整備費		歩行者の安全と円滑な道路交通を確保するため、交通安全施設や安全で快適に移動できる歩行空間を整備します。
	本年度	千円 691,636	
	前年度	795,000	
	差引	▲ 103,364	
本年度の財源	国・県 支出金	0	1 交通安全施設等整備費 374,204千円 (442,240) ・歩道、防護柵、案内標識、道路照明灯等の施設の整備
	使用料	230,000	2 自転車駐車場等整備費 275,432千円 (292,760) ・市営自転車駐車場の整備等
	諸収入等	22,000	3 あんしんカラーベルト事業費 42,000千円 (60,000) ・通学路等における路側帯のカラー化
	市債	0	
	一般財源	439,636	

9	(12款2項2目) 交通輸送対策費		誰もが安心・安全に利用できる交通体系を実現するため、バス交通施策の推進、駅舎改良等を進めます。
	本年度	千円 197,540	
	前年度	220,641	
	差引	▲ 23,101	
本年度の財源	国・県 支出金	4,950	1 横浜市生活交通バス路線維持支援事業 140,806千円 (168,571) ・生活交通バス路線の運行に関する補助金等
	使用料	0	2 鉄道駅総合改善事業補助金 25,500千円 (19,800) ・京急蒲田駅総合改善事業に関する補助金 (地中梁、駅舎工事等)
	諸収入等	0	3 地域交通サポート事業 15,000千円 (15,000) ・地域交通サポート事業検討業務委託費、実証運行赤字補填費等
	市債	0	4 まちのバリアフリー化推進調査費 11,110千円 (14,270) ・基本構想策定業務委託費等 杉田駅・新杉田駅周辺地区【区】、 阪東橋駅・黄金町駅周辺地区
	一般財源	192,590	5 バス活性化対策事業 3,024千円 (0) ・バスロケーションシステム導入に関する補助金
			6 交通体系整備推進調査費 2,100千円 (3,000) ・人口動向を踏まえた地域交通の方向性の検討等

※【区】…地域課題解決のため区の財源を活用し、局が予算を編成・執行する「区局連携事業」

10	(12款2項3目) 道路特別整備費	
	本年度	千円 8,241,019
	前年度	8,205,873
	差引	35,146
本年度の財源	国・県支出金	3,076,677
	使用料	0
	諸収入等	51,000
	市債	2,255,000
	一般財源	2,858,342

幹線道路の整備や歩道設置、電線共同溝の整備、バリアフリーや踏切安全対策の推進、道路や橋梁きょうりょうの維持・管理等を実施します。

### 1 幹線道路の整備

- (1) 都市計画道路の整備 1,223,940千円 (1,161,060千円)  
 ・上郷公田線 (公田地区：栄区)  
 ・環状4号線 (上瀬谷地区：瀬谷区) など
- (2) 国道の整備 604,000千円 (429,200千円)  
 ・国道1号 (不動坂交差点：戸塚区) など
- (3) 連続立体交差事業 7,000千円 (36,600千円)  
 ・市道鶴ヶ峰天王町線 (保土ヶ谷区) など

### 2 地域道路の整備

- (1) 道路改良等の推進 2,067,640千円 (1,930,133千円)  
 ・市道市ヶ尾第19号線 (緑が丘中学校東側：緑区) など
- (2) あんしんカラーベルトの整備 50,000千円 (50,000千円)  
 ・市道桂町第359号線 (栄区) など
- (3) バリアフリーの推進 107,000千円 (131,500千円)  
 ・市道東希望が丘第198号線 (二俣川駅周辺地区：旭区) など
- (4) 電線共同溝の整備 382,000千円 (528,100千円)  
 ・市道山下本牧磯子線 (西町地区：磯子区) など

### 3 道路等の維持管理

- (1) 施設管理 100,000千円 (98,000千円)  
 ・道路台帳のデジタル化
- (2) 低騒音舗装の整備 45,000千円 (41,000千円)  
 ・県道横浜鎌倉 (港南地区：港南区)

### 4 橋梁・トンネル等の維持・管理

- (1) 橋梁の耐震補強 128,000千円 (216,800千円)  
 ・市道横浜駅根岸線 (万里橋：西区) など
- (2) 橋梁の長寿命化対策 2,188,083千円 (1,810,744千円)  
 ・県道横浜生田 (新田間橋：西区) など
- (3) 老朽橋の架替え等 894,000千円 (1,434,580千円)  
 ・県道鶴見溝ノ口 (末吉橋：鶴見区) など
- (4) トンネル等の補修 50,356千円 (45,156千円)  
 ・トンネル：港南ひまわりトンネル (港南区) など

### 5 地域交通対策

- (1) 自転車交通対策 76,000千円 (105,000千円)  
 ・市道下末吉第348号線 (鶴見駅西口第二自転車駐車場)  
 (鶴見区) など
- (2) 交通結節点の整備 318,000千円 (188,000千円)  
 ・山手駅 (中区)、菊名駅 (港北区)

11	(12款2項4目) 街路整備費		横浜環状北西線整備事業や都市計画道路等の整備を実施します。
	本年度	千円 17,584,718	
	前年度	17,416,008	
	差引	168,710	
本年度の財源	国・県 支出金	5,890,090	1 高速道路の整備 2,928,200千円 (510,000) ・横浜環状北西線整備事業
	使用料	0	2 幹線道路の整備 (1) 都市計画道路の整備 10,182,518千円 (9,947,008)
	諸収入等	161,476	・岸谷生麦線 (鶴見区)
	市債	4,337,000	・横浜藤沢線【上永谷舞岡地区】 (港南区)
	一般財源	7,196,152	・鴨居上飯田線【本宿二俣川地区】 (旭区)
			・金沢シーサイドライン (金沢区)
		・宮内新横浜線【新吉田高田地区】 (港北区)	
		・中山北山田線【青砥北八朔川和地区】 (緑区・都筑区)	
		・山下長津田線【鴨居地区】 (緑区)	
		・丸子中山茅ヶ崎線【南山田大榎勝田地区】 (都筑区)	
		・環状3号線【戸塚地区】 (戸塚区)	
		・桜木東戸塚線【名瀬地区】 (戸塚区)	
		・下永谷大船線【下倉田舞岡地区】 (戸塚区)	
		・権太坂和泉線【名瀬岡津地区・和泉地区】 (戸塚区・泉区) など	
		(2) 相模鉄道 (星川～天王町駅) 連続立体交差事業 191,000千円 (2,711,000)	
		・相模鉄道 (星川～天王町駅) 連続立体交差事業 (保土ヶ谷区) など	
		(3) 財団法人横浜市道路建設事業団への補助 4,000,000千円 (4,000,000)	
		3 地域道路の整備	
		(1) 道路改良の推進 158,000千円 (116,000) ・市道山手元町線 (中区) 歩道再整備 など	
		(2) 電線共同溝の整備 25,000千円 (32,000) ・市道山手元町線 (中区)	
		4 橋梁・トンネル等の維持・管理	
		(1) 老朽橋の架替え等 100,000千円 (100,000) ・内海川跨線人道橋 (西区)	

12		(12款2項5目) 高速道路等整備費	
本年度		千円	3,841,407
前年度			4,319,249
差引			▲ 477,842
本年度の財源	国・県支出金		0
	使用料		0
	諸収入等		34,840
	市債		0
	一般財源		3,806,567
<p>市民生活の利便性の向上、経済活動の活性化に向け、高速道路ネットワーク整備を積極的に進めるとともに、高速道路に関する道路の整備等を進めます。</p> <p>横浜環状道路の南線（横浜横須賀道路～国道1号）・北線（第三京浜～横羽線）及び北西線（東名高速～第三京浜）については、関連街路を含め、引き続き整備を進めます。</p> <p>1 横浜環状道路関連街路調査費 16,500千円 (17,625) ・南線及び北線の広報や関連街路の予備設計等</p> <p>2 首都高速道路整備（横浜環状北線・北西線）に対する出資金 3,798,000千円 (4,273,750)</p> <p>3 高速道路調査事務費等 26,907千円 (27,874)</p>			

13		(12款2項6目) 道路費負担金	
本年度		千円	4,395,000
前年度			4,333,000
差引			62,000
本年度の財源	国・県支出金		122,223
	使用料		0
	諸収入等		0
	市債		4,272,000
	一般財源		777
<p>国直轄事業（国道）に対して、道路法にもとづき負担金を支出します。</p> <p>1 国道468号横浜環状南線及び横浜湘南道路 1,989,111千円 ・首都圏中央連絡自動車道等の改築 (1,834,000) (幹線道路ネットワーク整備)</p> <p>2 国道357号東京湾岸道路 1,240,277千円 (1,283,333) (本牧地区・根岸地区)</p> <p>3 国道1号原宿交差点改良 など 1,165,612千円 (1,215,667)</p>			

14	(12款3項1目) 河川管理費		<p>河川及び水路の維持管理を行うほか、水辺愛護会活動を積極的に支援し、地域の水辺環境を良好に保つとともに河川愛護意識の醸成を図ります。</p> <p>また、水防災情報システムによる水位情報の提供を行い、浸水被害を軽減するための取組を進めます。</p>
	本年度	千円 942,955	
	前年度	911,237	
	差引	31,718	
本年度の財源	国・県 支出金	0	
	使用料	146,323	
	諸収入等	3,373	
	市債	0	
	一般財源	793,259	
		<p><b>1 河川・水路等維持管理事業費</b> 847,712千円 (807,265)</p> <p>(アフリカ開発会議の開催に伴う施設管理強化費 2,347千円を含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河川や雨水調整池等の治水施設のしゅんせつ、除草等</li> <li>・老朽化した護岸や水路等の管理施設の補修等</li> <li>・河川点検結果を踏まえ、緊急修繕を行うとともに施設の長寿命化に向けた保全計画策定</li> </ul> <p><b>2 水政事業費</b> 25,682千円 (27,599)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河川・水路占用許可、水路改廃、油等の浮遊物処理</li> <li>・水辺愛護会活動への支援など市民との協働による美化活動の推進</li> </ul> <p><b>3 水防事業費</b> 69,561千円 (76,373)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水防災情報システムによる水位や画像等の市民への情報提供</li> <li>・水防資機材の備蓄・整備</li> </ul>	

15	(12款3項2目) 河川整備費		<p>台風や集中豪雨から市民の生命・財産や都市機能を守るため、河川の改修を行うほか、流域貯留施設の整備を推進します。</p> <p>また、快適な水環境の保全と創造を目指し、河川沿いの歩行空間や市民が水に近づきやすい環境の整備等を推進します。</p>
	本年度	千円 3,395,362	
	前年度	3,864,624	
	差引	▲ 469,262	
本年度の財源	国・県 支出金	1,716,748	
	使用料	0	
	諸収入等	0	
	市債	1,051,000	
	一般財源	627,614	
		<p><b>1 河川の改修</b> 3,063,574千円 (3,382,174)</p> <p>(1) 都市基盤河川改修事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今井川 JR岩間川橋梁工事 (保土ヶ谷区岩井町)</li> <li>・舞岡川 舞岡川遊水地の整備 (戸塚区舞岡町)</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p> <p>(2) 準用河川改修事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・準用舞岡川 舞岡橋の架替え (戸塚区舞岡町)</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p> <p><b>2 流域貯留浸透事業費</b> 109,000千円 (89,500)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青葉台中学校 貯留施設の整備 (青葉区青葉台二丁目)</li> <li>・みたけ台中学校 貯留施設の設計 (青葉区みたけ台)</li> </ul> <p><b>3 河川環境整備事業費</b> 222,788千円 (392,950)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相沢川 用地取得 (瀬谷区下瀬谷一丁目)</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	

16	(17款) 特別会計繰出金		自動車駐車場事業会計、公共事業用地費会計及び生活交通バス路線維持支援事業に繰り出します。	
	本年度	千円 1,780,562		
	前年度	1,995,075	1 自動車駐車場事業費会計繰出金 744,507千円 (821,834) ・自動車駐車場事業費会計への繰出金	
	差引	▲ 214,513	2 公共事業用地費会計繰出金 711,031千円 (811,779) ・都市開発資金の償還のための公共事業用地費会計への繰出金	
本年度の財源	国・県支出金	0	3 横浜市生活交通バス路線維持支援事業 325,024千円 (361,462) ・自動車事業費会計への繰出金	
	使用料	0		
	諸収入等	0		
	市債	0		
	一般財源	1,780,562		

17	(特別会計) 自動車事業費会計		安全で円滑な道路交通の確保のため、路上駐車対策として、6箇所の市営地下駐車場の管理運営を行います。	
	本年度	千円 1,278,412		
	前年度	1,265,322	1 自動車駐車場運営費 433,742千円 (412,488) 四輪 二輪	
	差引	13,090	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福富町西公園地下駐車場 184 台</li> <li>・ポートサイド地下駐車場 200 台</li> <li>・馬車道地下駐車場 200 台 25 台</li> <li>・山下町地下駐車場 193 台 26 台</li> <li>・日本大通り地下駐車場 200 台</li> <li>・伊勢佐木長者町地下駐車場 200 台</li> </ul>	
本年度の財源	国・県支出金	23,100	2 公債費 843,670千円 (851,834)	
	使用料	407,742	3 予備費 1,000千円 (1,000)	
	諸収入等	847,570		
	市債	0		
	一般財源	0		



## 横浜市道路局運営方針

横浜のさらなる「飛躍」に向け、都市基盤の整備や維持管理、防災・減災対策を、組織を横断して力を結集し「チーム道路」で進めます！

## 基本目標

## 目標達成に向けた施策

## ①市民生活の安心・充実

～防災・減災対策や施設の保全を進め、安全・安心なまちへ！～

防災力の高い信頼のある都市を目指し、「横浜市地震防災戦略」に基づく緊急輸送路の整備や橋梁・河川護岸等の地震対策など、防災・減災対策を推進します。また、横浜の成長を支えてきた都市基盤の多くが老朽化してきており、道路・河川施設の計画的な保全など、適切な維持管理により、市民の皆様の安全確保や施設の機能維持を図ります。さらに、子どもや高齢者など誰もが安全・安心に利用できる道路空間の整備や、総合的な治水対策を推進するための河川の整備、市民の皆様の暮らしの充実を図るための地域交通対策などを進めます。

## ②横浜経済の活性化

～都市基盤の整備を進め、活力ある豊かなまちへ！～

時代の変化に対応できる骨格を備えた都市を目指し、人やモノの移動、国際都市横浜における多様な交流・連携を支え、市民生活の利便性の向上や、経済の活性化を実現するため、効率的で効果的な道路ネットワーク等の充実を図ります。特に本市の骨格となる高速道路の横浜環状道路については、スピード感を持って整備に取り組みます。また、横浜のさらなる成長の礎を築く「未来のまちづくりに向けた戦略検討プロジェクト」のもと、骨太な施策の検討を進めます。さらに、道路・河川事業の実施にあたっては、横浜市中企業振興基本条例の趣旨を踏まえて、市内中小企業の受注機会の確保に努めます。

## ③環境行動の推進

～環境に対する取組を進め、地球や人にやさしいまちへ！～

道路整備により渋滞が改善され、自動車のスムーズな走行が実現することで地球温暖化の原因となる二酸化炭素排出量の削減を行うとともに、道路照明の省エネ化や河川の環境整備など環境に対する取組を推進します。また、円滑な移動を支えるバリアフリー化、地域交通対策など、人にやさしいまちづくりに貢献します。

## 目標達成に向けた組織運営

## ①積極的な情報提供

道路局の事業をより多くの市民の皆様に関心を持っていただき、ご理解をいただくため、引き続き積極的な情報提供・情報発信を行います。



地域での事業説明

## ②市民との協働

ハマロードサポーターや水辺愛護会など、市民の皆様と行政が、お互いに協力し合い、地域や社会の課題に協働で取り組みます。



水辺愛護会による河川の美化活動

## ③市民ニーズへの適切な対応

市民目線で、市民の皆様が必要とする整備などを行うため、「市民の声」や土木事務所への要望に対し、迅速・適切に対応します。



要望への対応

## ④効果的な執行

整備効果が早期に現れるよう、完成間近な事業や、防災・減災対策事業などについて、選択と集中を図り、スピード感を持って事業を進めます。



下永谷大船線(上倉田舞岡地区)

## ⑤組織を横断して力を結集し「チーム道路」で取り組みます！

長い年月を必要とする道路・河川の整備や、日々の維持管理を担っている道路局には、志をもって粘り強く事業に取り組むスピリッツ(魂)が息づいています。この道路局の「魂」を継承するとともに、目標達成に向けて全市的な広い視点を持ちながら、組織を横断して力を結集し、「チーム道路」で職員全員が一丸となって前向きにチャレンジします。また、円滑なコミュニケーションや、ワークライフバランスを推進しながら、仕事の中で喜びと充実感(職員満足)をもてる、風通しの良い明るく元気な職場づくりを行います。